

令和元年度大阪広域水道企業団決算概要

1. 水道事業会計

【水道用水供給事業】

■概 要

令和元年度決算は平成 30 年度と比べ、料金収入の減等により事業収益は減少しました。

一方、事業費用は維持管理費や減価償却費の増等により増加しましたが、53 億 44 百万円の単年度黒字となりました。

また、令和元年度未処分利益剰余金については、減債積立金に 17 億 92 百万円、水道事業統合促進積立金に 1 億 53 百万円、令和元年度特別利益積立金に 17 億円を積み立て、61 億 82 百万円を資本金に組み入れる予定です。

■損益収支の推移

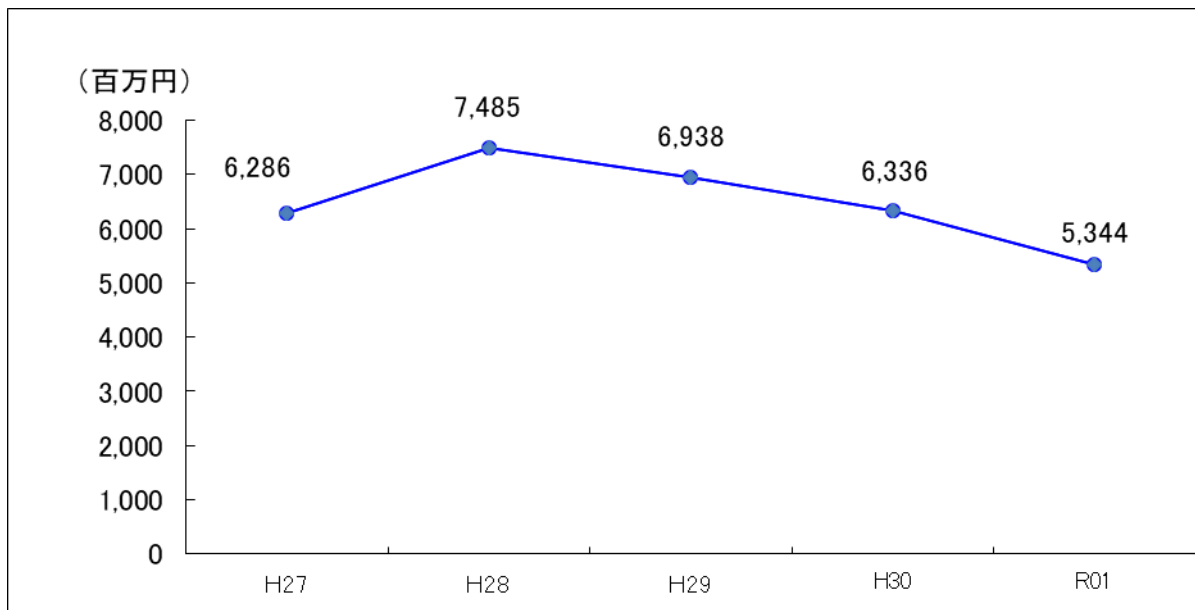
(単位：千円)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
事業収益	42,178,853	41,778,979	41,771,221	39,841,400	39,401,752
事業費用	35,893,206	34,293,763	34,832,785	33,505,190	34,057,259
単年度損益	6,285,647	7,485,216	6,938,436	6,336,210	5,344,493
未処分利益剰余金	0	0	797,303	6,978,209	11,526,321
単年度損益	6,285,647	7,485,216	6,938,436	6,336,210	5,344,493
繰越欠損金補填額	△6,285,647	△7,485,216	△6,141,133	0	0
未処分利益剰余金変動額(※1)	0	0	0	641,999	6,181,828
利益処分(案)	0	0	797,303	6,978,209	9,826,321
減債積立金	0	0	641,999	6,181,828	1,791,804
水道事業統合促進積立金	0	0	155,304	154,382	152,689
令和元年度特別利益積立金	0	0	0	0	1,700,000
資本金	0	0	0	641,999	6,181,828
累積損益(※2)	△13,626,349	△6,141,133	0	0	1,700,000
有収水量(千 m ³)	518,621	515,835	517,682	514,606	508,962

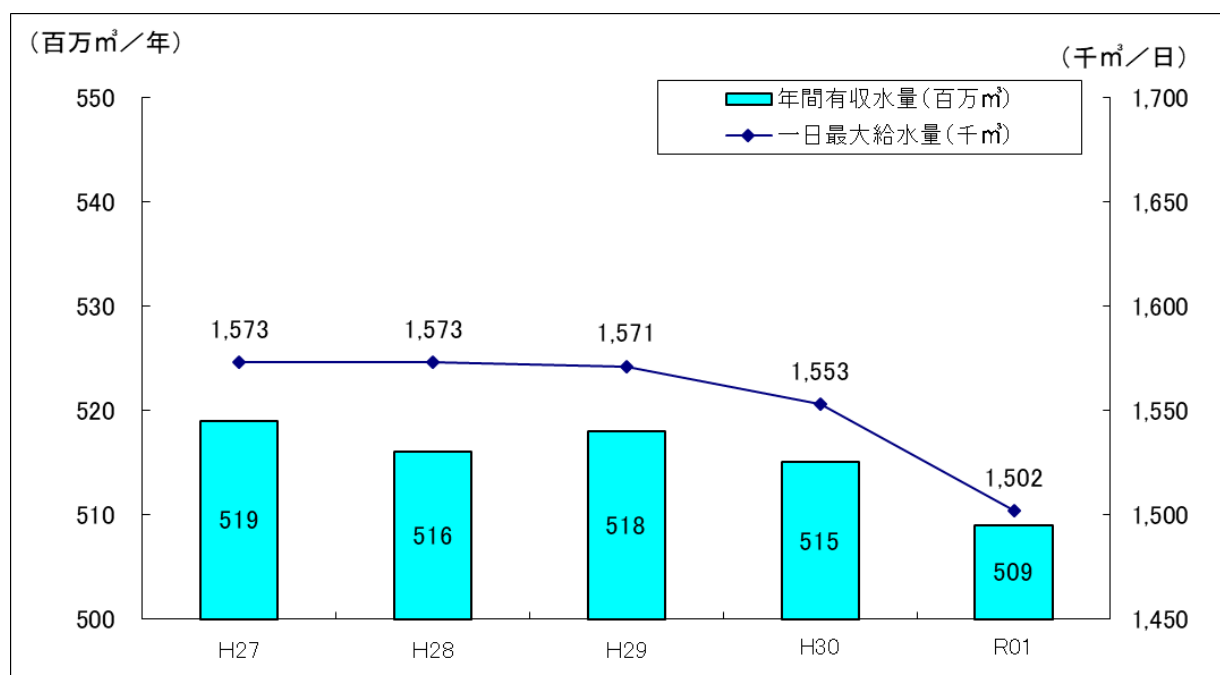
(※1)未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還に充当した減債積立金を振り替えた額です。

(※2)平成 22 年度に水源開発事業撤退に伴う特別損失処理により、521 億 28 百万円の単年度赤字となったことから同年に 426 億 58 百万円の欠損金を計上したものです。

■単年度損益の推移



■年間有収水量・一日最大給水量の推移

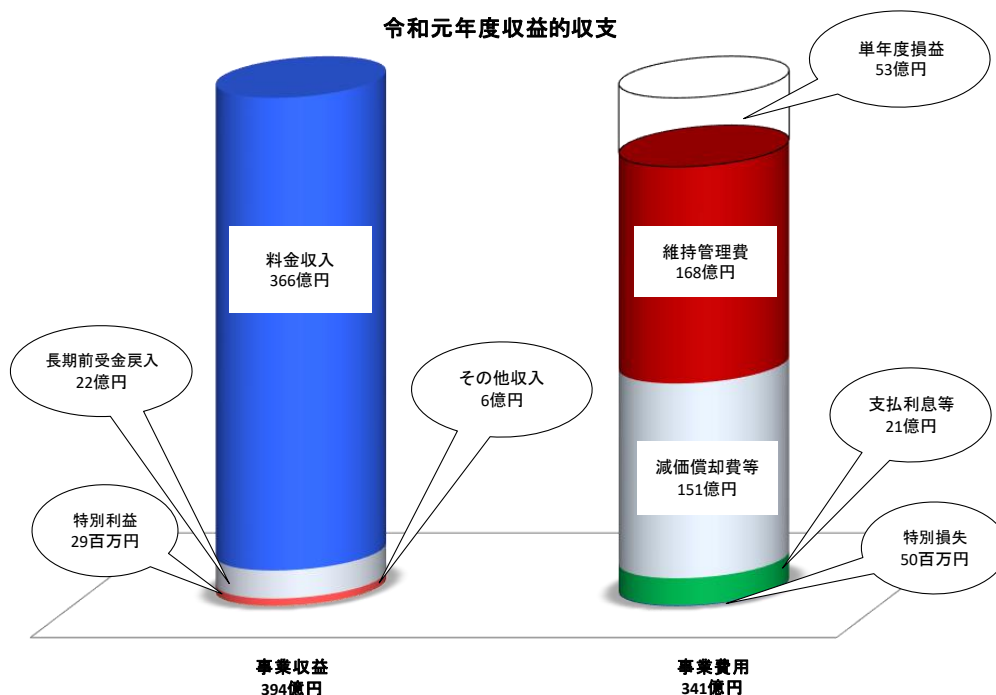


■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度(A)	令和元年度(B)	差引(B-A)	前年度比
事業収益(a)	39,841,400	39,401,752	△ 439,648	98.90
料金収入	37,047,882	36,645,388	△ 402,494	98.91
長期前受金戻入	2,185,379	2,176,266	△ 9,113	99.58
その他収入	606,942	550,603	△ 56,339	90.72
特別利益	1,197	29,495	28,298	2,464.08
事業費用(b)	33,505,190	34,057,259	552,069	101.65
維持管理費	16,338,245	16,798,194	459,949	102.82
減価償却費等	14,803,158	15,102,986	299,828	102.03
支払利息等	2,363,787	2,106,295	△ 257,492	89.11
特別損失	0	49,784	49,784	皆増
単年度損益(a-b)	6,336,210	5,344,493	△ 991,717	84.35
未処分利益剰余金	6,978,209	11,526,321	—	—
単年度損益	6,336,210	5,344,493	—	—
未処分利益剰余金変動額	641,999	6,181,828	—	—
前年度繰越利益剰余金	0	0	—	—
利益処分(案)	6,978,209	9,826,321	—	—
減債積立金	6,181,828	1,791,804	—	—
水道事業統合促進積立金	154,382	152,689	—	—
令和元年度金	0	1,700,000	—	—
特別利益積立金	0	0	—	—
資本金	641,999	6,181,828	—	—
累積損益	0	1,700,000	—	—
有収水量(千m ³)	514,606	508,962	△ 5,644	98.90

令和元年度収益的収支



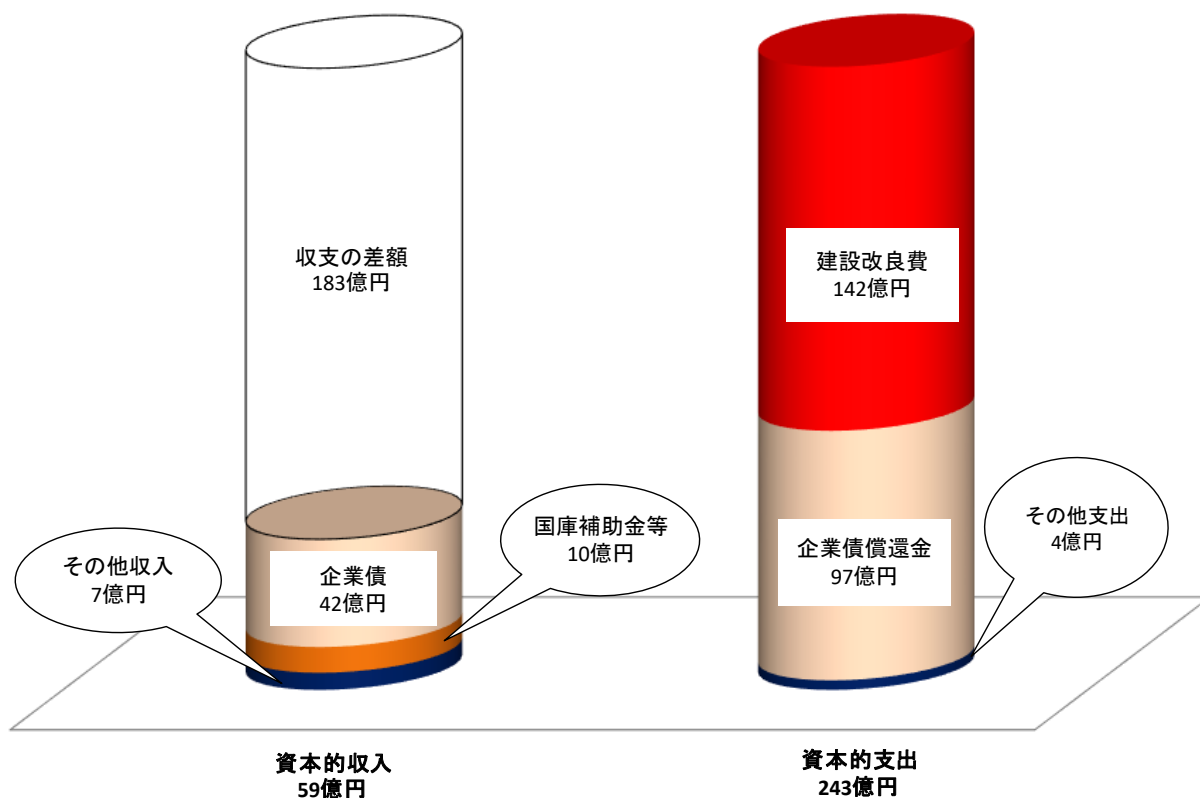
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度 (A)	令和元年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	5,691,876	5,922,579	230,703	104.05
企業債	4,000,000	4,200,000	200,000	105.00
国庫補助金等	1,267,472	1,055,662	△211,810	83.29
その他収入	424,404	666,917	242,513	157.14
資本的支出	25,648,245	24,272,464	△1,375,781	94.64
建設改良費	15,625,904	14,179,184	△1,446,720	90.74
企業債償還金	10,022,341	9,721,546	△300,795	97.00
その他支出	0	371,734	371,734	皆増
収支の差額 (※)	△19,956,369	△18,349,885	—	—

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

令和元年度資本的収支



損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
水道用水供給事業費用	34,057,259,207	水道用水供給事業収益	39,401,752,559
営業費用	31,744,372,363	営業収益	36,842,291,411
原水及び浄水費	9,758,650,604	給水収益	36,645,387,552
送水費	4,195,374,302	営業受託収益	121,605,946
総係費	1,226,709,866	その他営業収益	75,297,913
議会及び監査費	11,893,434		
減価償却費	14,753,086,082	営業外収益	2,529,965,761
資産減耗費	548,626,649	受取利息	495,605
固定資産保存費	27,857,518	長期前受金戻入	2,176,266,176
営業受託費用	118,762,225	共同事業負担金	180,043,455
その他営業費用	1,103,411,683	雑収益	173,160,525
営業外費用	2,263,103,006	特別利益	29,495,387
支払利息及び 企業債取扱諸費	2,106,294,776	固定資産売却益	2,375,068
共同事業費用	8,172,333	その他特別利益	27,120,319
共同検査事業費用	40,297,906		
河南共同検査事業費用	104,882,627		
雑支出	3,455,364		
特別損失	49,783,838		
その他特別損失	49,783,838		
当年度純利益	5,344,493,352		
計	39,401,752,559	計	39,401,752,559

貸借対照表
(令和2年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	342,394,773,258	固 定 負 債	114,093,805,587
有 形 固 定 資 産	327,091,938,041	企 業 債	96,638,006,278
無 形 固 定 資 産	15,119,530,637	企業債償還債務負担金	10,511,000,000
投資その他の資産	183,304,580	長期リース債務	115,790,368
		引 当 金	2,691,297,116
流 動 資 産	34,218,140,189	年 賦 未 払 金	2,972,689,135
現 金 ・ 預 金	30,074,010,478	建設受託工事受入金	1,121,325,802
未 収 金	3,791,834,669	共同施設工事負担金	43,696,888
原 材 料	314,823,042		
前 払 金	37,472,000	流 動 負 債	26,841,527,928
		一 年 内 償 還 予 定 債	9,625,953,797
		企 業 債	
		一 年 内 償 還 予 定 債	2,450,646,000
		企 業 債 償 還 債 務 負 担 金	
		短 期 リ ー ス 債 務	90,009,632
		未 払 金	12,541,964,095
		未 払 費 用	125,001,157
		引 当 金	306,138,168
		一 年 内 償 還 予 定 債	1,175,719,969
		年 賦 未 払 金	
		そ の 他 流 動 負 債	526,095,110
		繰 延 収 益	49,514,526,900
		長 期 前 受 金	46,485,455,008
		建設仮勘定長期前受金	3,029,071,892
		(資本の部)	
		資 本 金	170,123,546,709
		自 己 資 本 金	170,123,546,709
		剰 余 金	16,039,506,323
		資 本 剰 余 金	4,203,498,026
		利 益 剰 余 金	11,836,008,297
計	376,612,913,447	計	376,612,913,447

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は435,017,542,880円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は76,007,841,683円です。

【市町村域水道事業】

（泉南水道事業）

■概 要

令和元年度決算は平成 30 年度と比べ、料金収入の減等により事業収益は減少しました。

一方、事業費用も資産減耗費や維持管理費の減等により減少し、1 億 92 百万円の単年度黒字となりました。

また、令和元年度未処分利益剰余金については、減債積立金に 6 億 59 百万円を積み立て、2 億 44 百万円を資本金に組み入れる予定です。

■損益収支の推移

（単位：千円）

	平成 30 年度（※ 1）	令和元年度
事業収益	1,657,294	1,610,678
事業費用	1,826,628	1,418,998
単年度損益	△169,334	191,680
未処分利益剰余金	534,634	970,233
単年度損益	△169,334	191,680
未処分利益剰余金変動額（※ 2）	0	243,919
前年度繰越利益剰余金	703,968	534,634
利益処分（案）	0	903,233
減債積立金	0	659,314
資本金	0	243,919
累積損益	534,634	67,000
有収水量（千 m ³ ）	6,610	6,663

（※1）平成 30 年度決算数値は、水道事業統合前の団体における決算数値です。

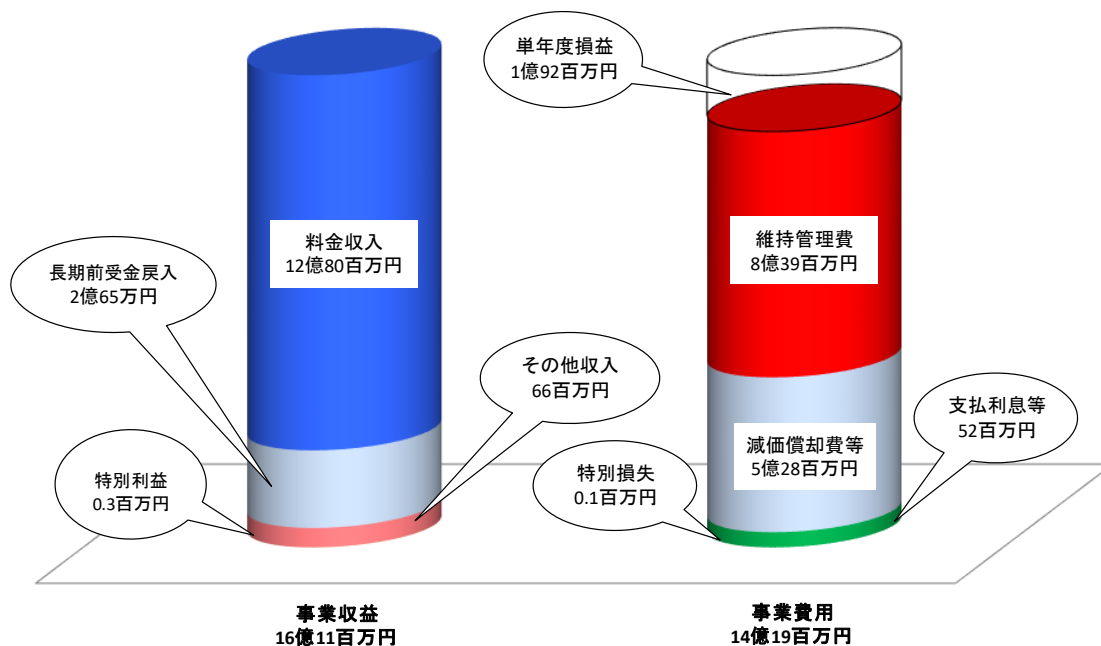
（※2）未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還及び建設改良費に充当した減債積立金及び建設改良積立金を振り替えた額です。

■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度(A)	令和元年度(B)	差引(B-A)	前年度比
事業収益(a)	1,657,294	1,610,678	△ 46,616	97.19
料金収入	1,301,876	1,279,521	△ 22,355	98.28
長期前受金戻入	288,826	264,759	△ 24,067	91.67
その他収入	59,850	66,109	6,259	110.46
特別利益	6,742	289	△ 6,453	4.29
事業費用(b)	1,826,628	1,418,998	△ 407,630	77.68
維持管理費	879,327	838,815	△ 40,512	95.39
減価償却費等	886,487	528,310	△ 358,177	59.60
支払利息等	60,525	51,824	△ 8,701	85.62
特別損失	289	49	△ 240	16.96
単年度損益(a-b)	△ 169,334	191,680	361,014	△ 113.20
未処分利益剰余金	534,634	970,233	-	-
単年度損益	△ 169,334	191,680	-	-
未処分利益剰余金 変動額	0	243,919	-	-
前年度繰越利益 剰余金	703,968	534,634	-	-
利益処分(案)	0	903,233	-	-
減債積立金	0	659,314	-	-
資本金	0	243,919	-	-
累積損益	534,634	67,000	-	-
有収水量(千m ³)	6,610	6,663	53	100.80

令和元年度収益的収支



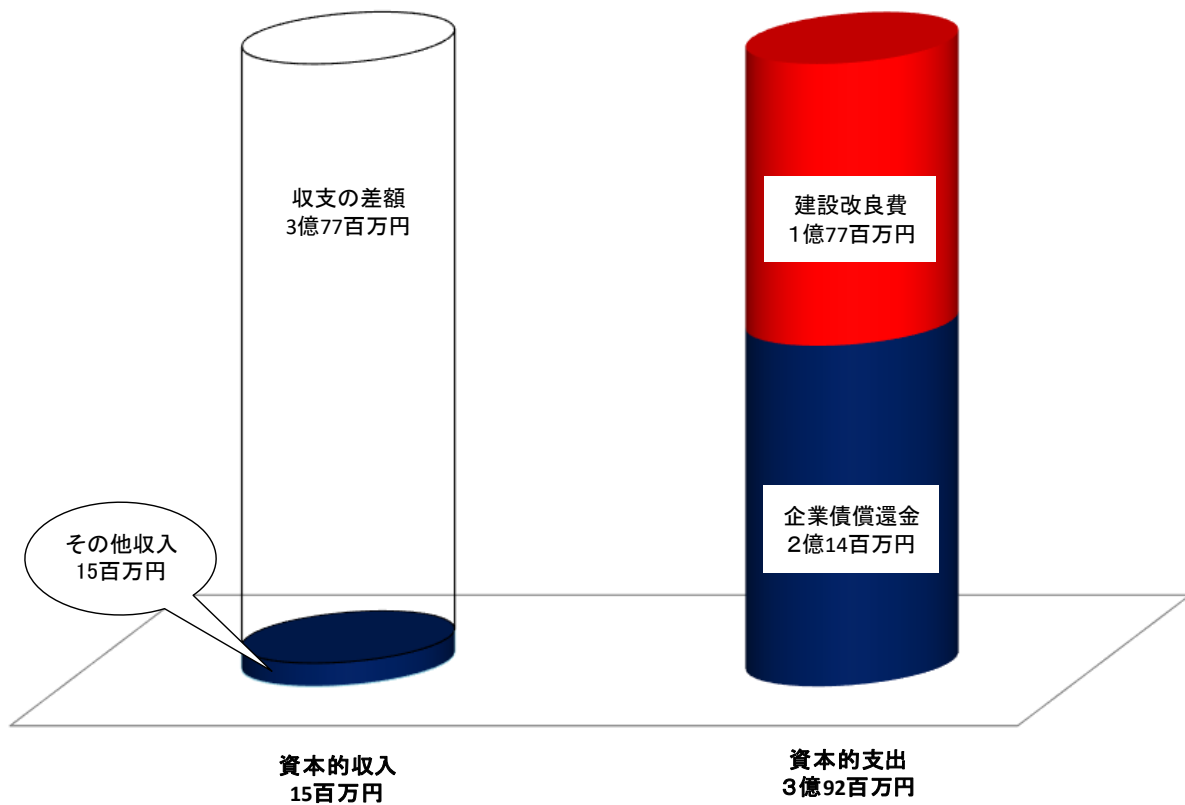
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度 (A)	令和元年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	136,120	14,639	△121,481	10.75
企業債	104,000	0	△104,000	皆減
その他収入	32,120	14,639	△17,481	45.58
資本的支出	428,286	391,694	△36,592	91.46
建設改良費	213,720	177,352	△36,368	82.98
企業債償還金	214,566	214,342	△224	99.90
収支の差額 (※)	△292,166	△377,055	—	—

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

令和元年度資本的収支



損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
泉南水道事業費用	1,418,998,323	泉南水道事業収益	1,610,677,946
営業費用	1,367,002,552	営業収益	1,306,063,265
原水及び浄水費	576,518,689	給水収益	1,279,521,542
配水及び給水費	112,324,237	その他営業収益	26,541,723
業務費	78,752,943		
総係費	71,068,154	営業外収益	304,325,225
減価償却費	521,686,346	他団体補助金	2,672,260
資産減耗費	6,652,183	長期前受金戻入	264,758,725
		給水申込負担金	35,750,000
営業外費用	51,947,093	雑収益	1,144,240
支払利息及び 企業債取扱諸費	51,824,520		
雑支出	122,573	特別利益	289,456
		過年度損益修正益	1,368
特別損失	48,678	その他特別利益	288,088
過年度損益修正損	48,678		
当年度純利益	191,679,623		
計	1,610,677,946	計	1,610,677,946

貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	10,362,851,744	固 定 負 債	2,629,338,854
有形固定資産	10,362,343,891	企 業 債	2,483,501,071
無形固定資産	507,853	引 当 金	145,837,783
流 動 資 産	1,847,879,852	流 動 負 債	433,021,721
現金・預金	1,573,429,725	一年内償還予定企業債	220,919,539
未 収 金	278,668,205	未 払 金	84,925,803
貸倒引当金	△15,800,000	未 払 費 用	619,258
貯 蔵 品	11,581,922	引 当 金	14,975,000
		その他流動負債	111,582,121
		繰 延 収 益	4,920,965,010
		長 期 前 受 金	4,920,755,446
		建設仮勘定長期前受金	209,564
		(資本の部)	
		資 本 金	3,257,173,711
		自 己 資 本 金	3,257,173,711
		剰 余 金	970,232,300
		利 益 剰 余 金	970,232,300
計	12,210,731,596	計	12,210,731,596

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は10,573,732,213円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は5,591,953,554円です。

(四條躰水道事業)

■概 要

令和元年度決算は平成 30 年度と比べ、料金収入の減等により事業収益は減少しました。

一方、事業費用も維持管理費や減価償却費の減等により減少し、91 百万円の単年度黒字となりました。

また、令和元年度未処分利益剰余金については、減債積立金に 91 百万円を積み立て、2 億 83 百万円を資本金に組み入れる予定です。

■損益収支の推移

(単位：千円)

	平成 28 年度(※1)	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
事業収益	1,276,226	1,231,199	1,183,257	1,159,730
事業費用	1,137,243	1,087,769	1,088,369	1,068,887
単年度損益	138,983	143,430	94,888	90,843
未処分利益剰余金	252,970	460,548	298,412	373,368
単年度損益	138,983	143,430	94,888	90,843
未処分利益剰余金変動額(※2)	0	64,148	203,524	282,525
前年度繰越利益剰余金	113,987	252,970	0	0
利益処分(案)	0	460,548	298,412	373,368
減債積立金	0	337,000	0	90,843
建設改良積立金	0	59,400	94,888	0
資本金	0	64,148	203,524	282,525
累積損益	252,970	0	0	0
有収水量(千 m ³)	5,792	5,709	5,618	5,583

(※1)平成 28 年度決算数値は、水道事業統合前の団体における決算数値です。

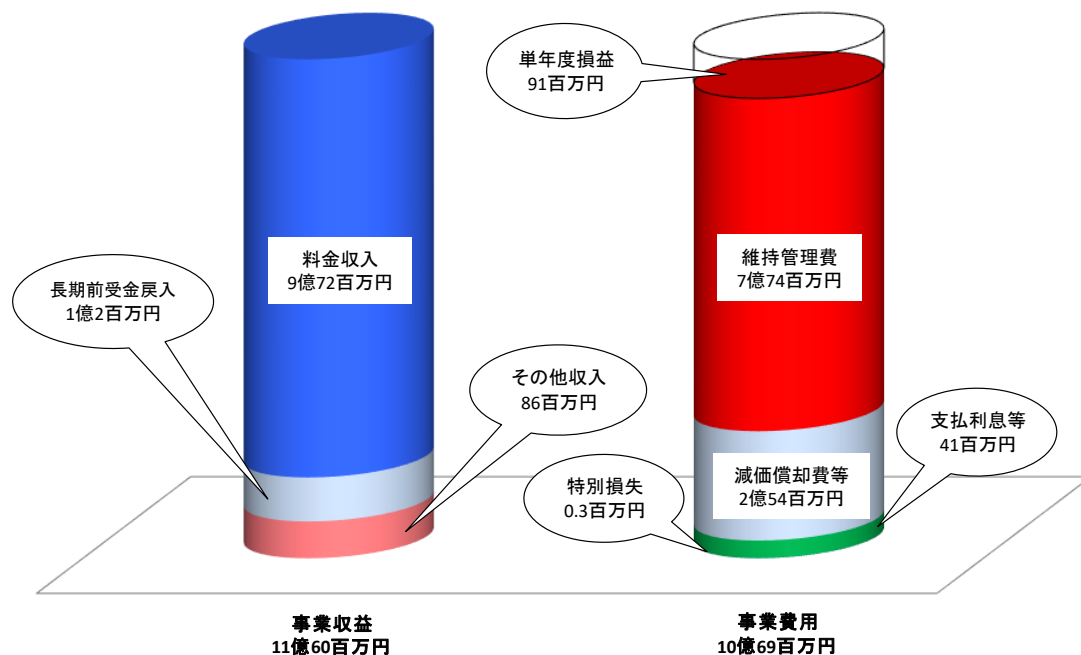
(※2)未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還及び建設改良費に充当した減債積立金及び建設改良積立金を振り替えた額です。

■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度(A)	令和元年度(B)	差引(B-A)	前年度比
事業収益(a)	1,183,257	1,159,730	△23,527	98.01
料金収入	979,592	971,977	△7,615	99.22
長期前受金戻入	104,074	102,132	△1,942	98.13
その他収入	98,620	85,621	△12,999	86.82
特別利益	971	0	△971	皆減
事業費用(b)	1,088,369	1,068,887	△19,482	98.21
維持管理費	781,683	773,641	△8,042	98.97
減価償却費等	261,771	254,083	△7,688	97.06
支払利息等	44,660	40,887	△3,773	91.55
特別損失	255	276	21	108.24
単年度損益(a-b)	94,888	90,843	△4,045	95.74
未処分利益剰余金	298,412	373,368	—	—
単年度損益	94,888	90,843	—	—
未処分利益剰余金額	203,524	282,525	—	—
変動額	—	—	—	—
前年度繰越利益剰余金	0	0	—	—
利益処分(案)	298,412	373,368	—	—
減債積立金	0	90,843	—	—
建設改良積立金	94,888	0	—	—
資本金	203,524	282,525	—	—
累積損益	0	0	—	—
有収水量(千m ³)	5,618	5,583	△35	99.38

令和元年度収益的収支



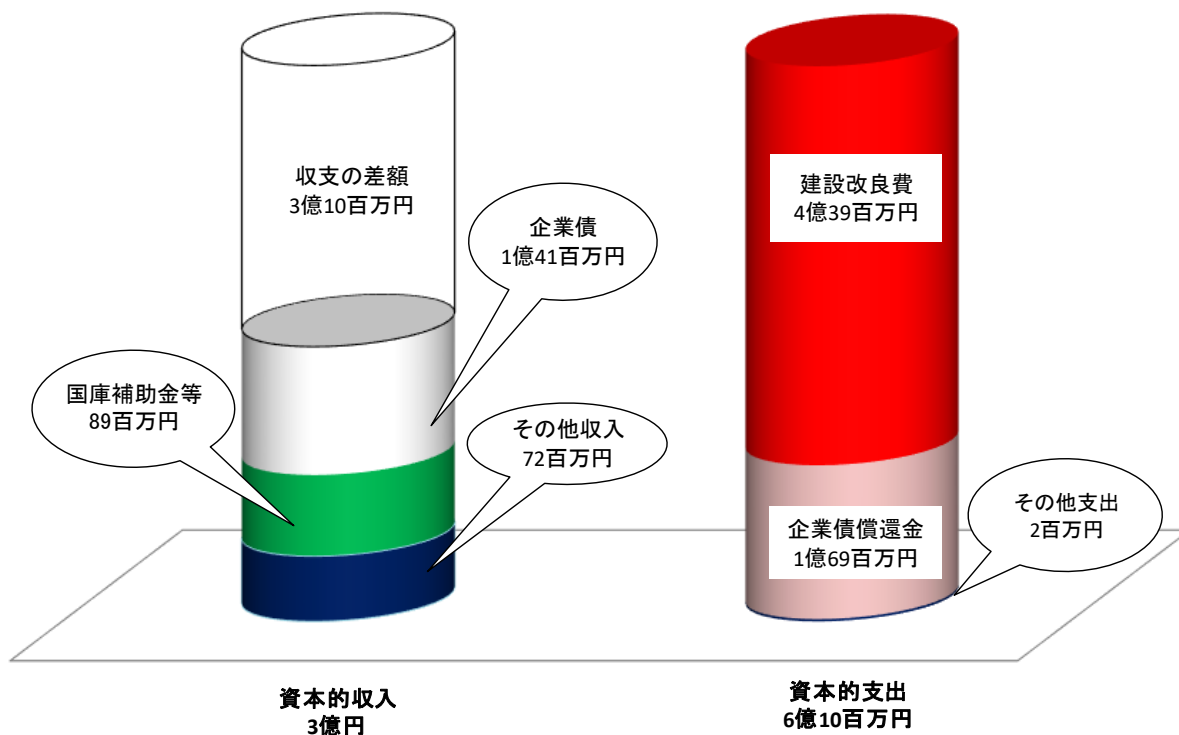
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度 (A)	令和元年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	231,773	302,571	70,798	130.55
企業債	153,000	141,300	△11,700	92.35
国庫補助金等	58,099	89,436	31,337	153.94
その他収入	20,674	71,835	51,161	347.47
資本的支出	448,185	610,393	162,208	136.19
建設改良費	273,748	438,397	164,649	160.15
企業債償還金	174,437	169,405	△5,032	97.12
その他支出	0	2,591	2,591	皆増
収支の差額 (※)	△216,412	△307,822	-	-

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

令和元年度資本的収支



損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
四條堰水道事業費用	1,068,887,015	四條堰水道事業収益	1,159,730,040
営業費用	1,027,268,263	営業収益	1,016,703,051
原水及び浄水費	443,634,500	給水収益	971,977,211
配水及び給水費	169,290,776	営業受託収益	1,177,540
業務費	79,314,290	その他営業収益	43,548,300
総係費	76,168,094		
減価償却費	248,257,777	営業外収益	143,026,989
資産減耗費	5,824,844	受取利息	93,623
営業受託費用	4,777,982	他団体補助金等	1,398,000
		長期前受金戻入	102,132,200
営業外費用	41,342,829	給水申込負担金	37,625,000
支払利息及び 企業債取扱諸費	40,887,289	雑収益	1,778,166
雑支出	455,540		
特別損失	275,923		
過年度損益修正損	275,923		
当年度純利益	90,843,025		
計	1,159,730,040	計	1,159,730,040

貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	6,479,740,800	固 定 負 債	2,337,635,349
有形固定資産	6,304,537,041	企 業 債	2,088,810,315
無形固定資産	58,083,759	引 当 金	248,825,034
投資その他の資産	117,120,000		
		流 動 負 債	526,820,769
流 動 資 産	1,082,050,259	一年償還予定企業債	176,401,955
現金・預金	940,337,043	未 払 金	276,297,636
未 収 金	127,569,969	未 払 費 用	1,621,965
貸倒引当金	△740,209	引 当 金	17,690,000
貯 蔵 品	14,883,456	そ の 他 流 動 負 債	54,809,213
		繰 延 収 益	1,908,861,182
		長 期 前 受 金	1,823,776,696
		建設仮勘定長期前受金	85,084,486
		(資本の部)	
		資 本 金	1,368,892,863
		自 己 資 本 金	1,368,892,863
		剰 余 金	1,419,580,896
		資 本 剰 余 金	967,120,689
		利 益 剰 余 金	452,460,207
計	7,561,791,059	計	7,561,791,059

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は7,023,749,977円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は2,978,541,464円です。

(阪南水道事業)

■概 要

令和元年度決算は平成 30 年度と比べ、長期前受金戻入や特別利益の減等により事業収益は減少しました。

一方、事業費用も維持管理費や資産減耗費の減等により減少しましたが、39 百万円の単年度黒字となりました。

また、令和元年度未処分利益剰余金については、減債積立金に 2 億 64 百万円、建設改良積立金に 1 億 45 百万円を積み立て、17 億 66 百万円を資本金に組み入れる予定です。

■損益収支の推移

(単位：千円)

	平成 30 年度 (※ 1)	令和元年度
事業収益	1,232,652	1,148,968
事業費用	1,419,627	1,109,784
単年度損益	△186,975	39,184
未処分利益剰余金	2,136,326	2,175,510
単年度損益	△186,975	39,184
未処分利益剰余金変動額(※ 2)	7,642	0
前年度繰越利益剰余金	2,315,659	2,136,326
利益処分(案)	0	2,175,510
減債積立金	0	263,806
建設改良積立金	0	145,335
資本金	0	1,766,369
累積損益	2,136,326	0
有収水量(千 m ³)	5,481	5,509

(※1)平成 30 年度決算数値は、水道事業統合前の団体における決算数値です。

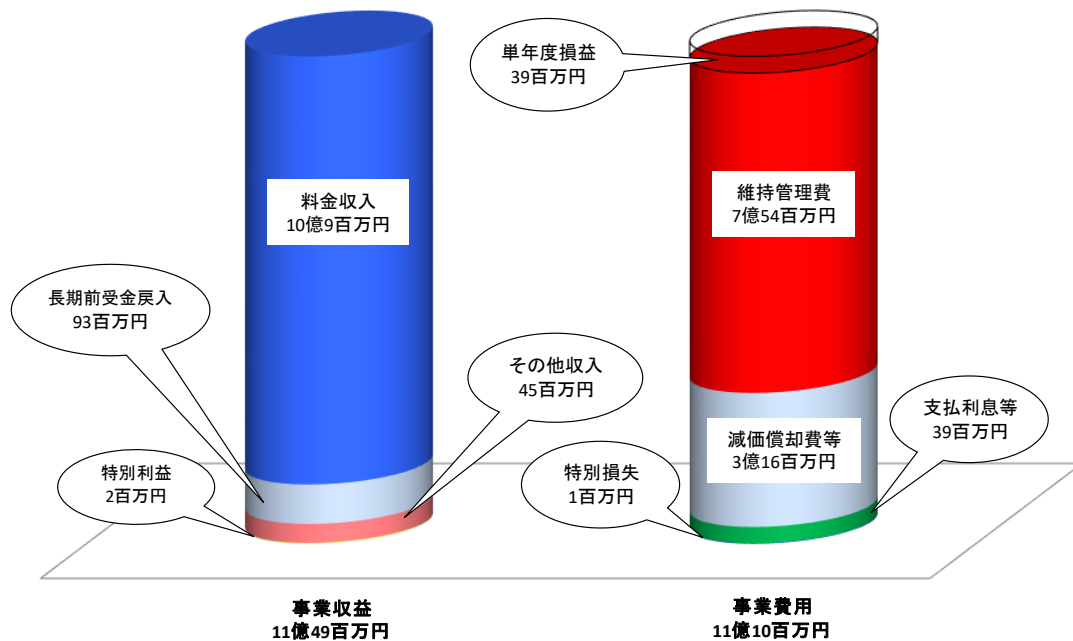
(※2)未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還及び建設改良費に充当した減債積立金及び建設改良積立金を振り替えた額です。

■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度(A)	令和元年度(B)	差引(B-A)	前年度比
事業収益(a)	1,232,652	1,148,968	△ 83,684	93.21
料金収入	1,005,365	1,009,179	3,814	100.38
長期前受金戻入	138,809	92,921	△ 45,888	66.94
その他収入	54,624	44,837	△ 9,787	82.08
特別利益	33,854	2,031	△ 31,823	6.00
事業費用(b)	1,419,627	1,109,784	△ 309,843	78.17
維持管理費	772,186	754,217	△ 17,969	97.67
減価償却費等	599,901	315,814	△ 284,087	52.64
支払利息等	45,427	38,958	△ 6,469	85.76
特別損失	2,113	795	△ 1,318	37.62
単年度損益(a-b)	△ 186,975	39,184	226,159	—
未処分利益剰余金	2,136,326	2,175,510	—	—
単年度損益	△ 186,975	39,184	—	—
未処分利益剰余金額変動	7,642	0	—	—
前年度繰越利益剰余金	2,315,659	2,136,326	—	—
利益処分(案)	0	2,175,510	—	—
減債積立金	0	263,806	—	—
建設改良積立金	0	145,335	—	—
資本金	0	1,766,369	—	—
累積損益	2,136,326	0	—	—
有収水量(千m ³)	5,481	5,509	28	100.51

令和元年度収益的収支



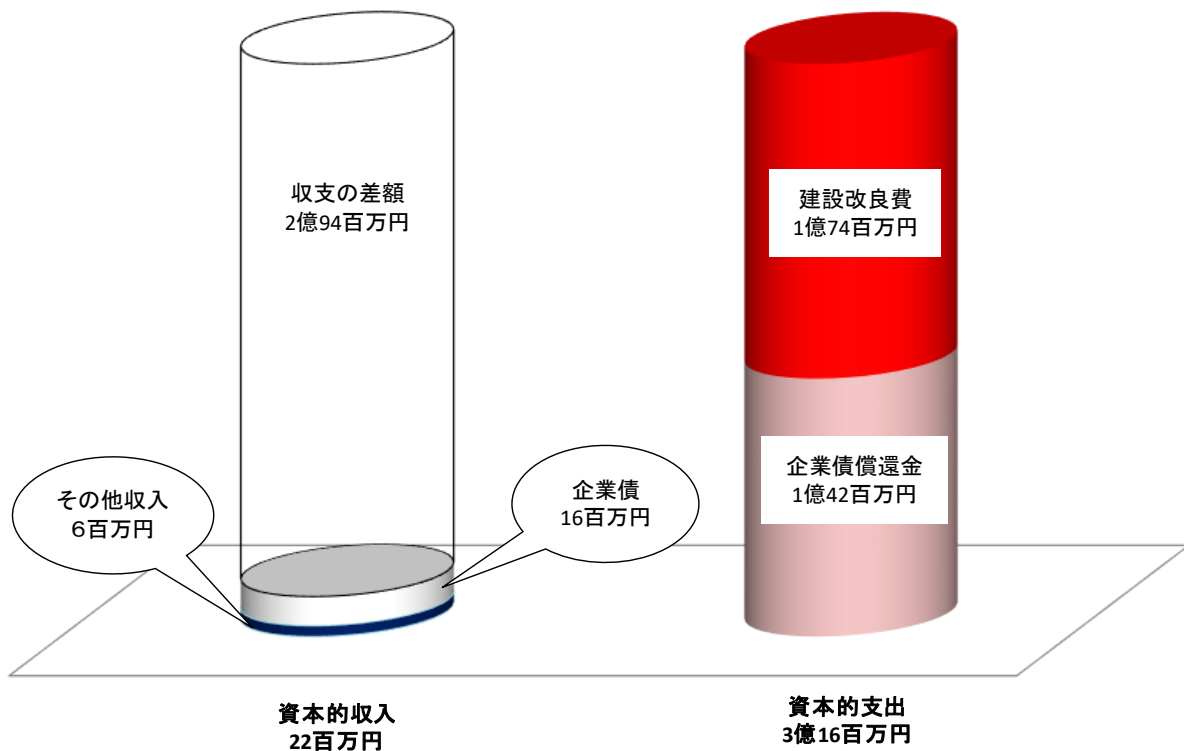
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度 (A)	令和元年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	68,269	22,010	△46,259	32.24
企業債	43,600	16,100	△27,500	36.93
その他収入	24,669	5,910	△18,759	23.96
資本的支出	326,160	315,686	△10,474	96.79
建設改良費	163,800	173,509	9,709	105.93
企業債償還金	162,360	142,177	△20,183	87.57
収支の差額 (※)	△257,891	△293,676	—	—

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

令和元年度資本的収支



損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
阪南水道事業費用	1,109,783,967	阪南水道事業収益	1,148,968,572
営業費用	1,069,674,527	営業収益	1,037,644,823
原水及び浄水費	511,973,768	給水収益	1,009,178,781
配水及び給水費	88,455,367	その他営業収益	28,466,042
総 係 費	153,431,080		
減価償却費	315,794,312	営業外収益	109,292,571
資産減耗費	20,000	長期前受金戻入	92,920,941
		給水申込負担金	15,618,728
営業外費用	39,314,717	雑 収 益	752,902
支払利息及び 企業債取扱諸費	38,958,274		
雑 支 出	356,443	特別利益	2,031,178
		過年度損益修正益	2,031,178
特別損失	794,723		
過年度損益修正損	794,723		
当年度純利益	39,184,605		
計	1,148,968,572	計	1,148,968,572

貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	8,999,026,848	固 定 負 債	2,372,118,234
有形固定資産	8,982,114,316	企 業 債	2,244,565,374
無形固定資産	16,912,532	引 当 金	127,552,860
流 動 資 産	745,401,597	流 動 負 債	350,418,147
現 金 ・ 預 金	611,766,753	一年内償還予定企業債	141,710,529
未 収 金	113,565,200	未 払 金	175,456,305
貸倒引当金	△1,906,758	未 払 費 用	647,355
貯 蔵 品	21,976,402	引 当 金	7,688,903
		そ の 他 流 動 負 債	24,915,055
		繰 延 収 益	2,291,062,480
		長 期 前 受 金	2,291,062,480
		(資本の部)	
		資 本 金	1,740,740,702
		自 己 資 本 金	1,740,740,702
		剰 余 金	2,990,088,882
		資 本 剰 余 金	814,578,080
		利 益 剰 余 金	2,175,510,802
計	9,744,428,445	計	9,744,428,445

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は7,603,109,145円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は3,499,790,955円です。

(豊能水道事業)

■概 要

令和元年度決算は平成 30 年度と比べ、料金収入や長期前受金戻入の減等により事業収益は減少しました。

一方、事業費用も維持管理費や特別損失の減等により減少し、25 百万円の単年度黒字となりました。

また、令和元年度未処分利益剰余金については、利益積立金に 10 百万円を積み立てる予定です。

■損益収支の推移

(単位：千円)

	平成 30 年度 (※)	令和元年度
事業収益	721,659	672,999
事業費用	719,840	647,567
単年度損益	1,819	25,432
未処分利益剰余金	△15,301	10,131
単年度損益	1,819	25,432
未処分利益剰余金変動額	0	0
前年度繰越利益剰余金	△17,120	△15,301
利益処分(案)	0	10,131
利益積立金	0	10,131
累積損益	△15,301	0
有収水量(千 m ³)	1,761	1,715

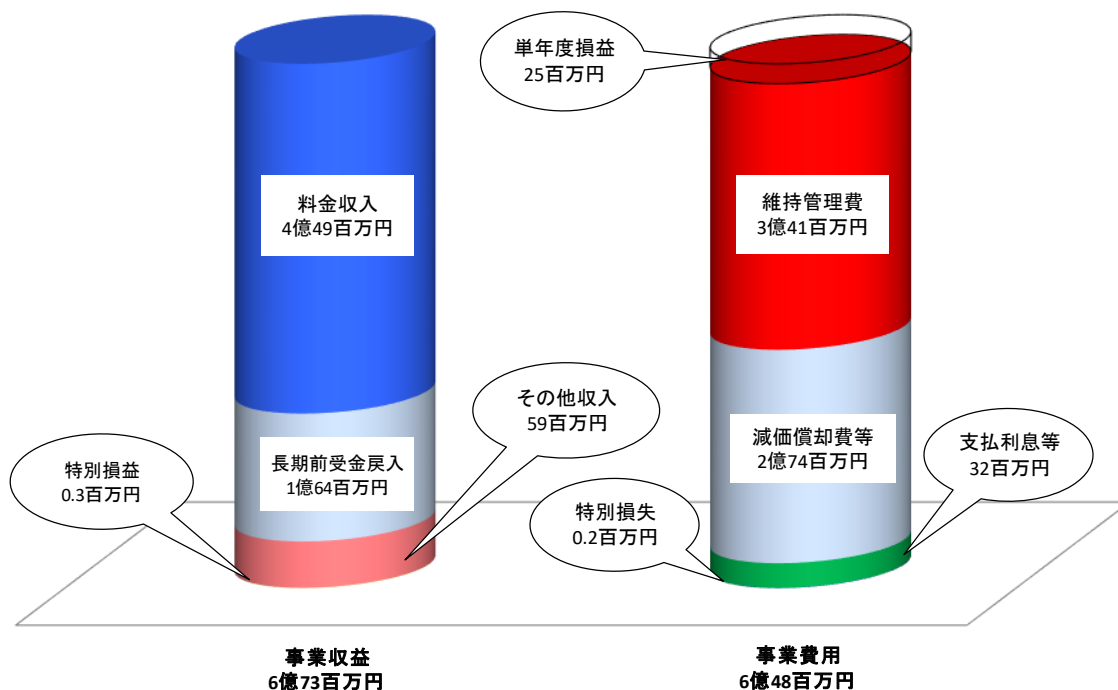
(※)平成 30 年度決算数値は、水道事業統合前の団体における決算数値です。

■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度(A)	令和元年度(B)	差引 (B - A)	前年度比
事業収益(a)	721,659	672,999	△ 48,660	93.26
料金収入	453,388	448,970	△ 4,418	99.03
長期前受金戻入	172,712	164,164	△ 8,548	95.05
その他収入	94,985	59,507	△ 35,478	62.65
特別利益	574	358	△ 216	62.37
事業費用(b)	719,840	647,567	△ 72,273	89.96
維持管理費	364,323	341,586	△ 22,737	93.76
減価償却費等	273,376	274,000	624	100.23
支払利息等	35,637	31,717	△ 3,920	89.00
特別損失	46,504	264	△ 46,240	0.57
単年度損益(a-b)	1,819	25,432	23,613	1,398.13
未処分利益剰余金	△ 15,301	10,131	—	—
単年度損益	1,819	25,432	—	—
未処分利益剰余金額	0	0	—	—
前年度繰越利益剰余金	△ 17,120	△ 15,301	—	—
利益処分(案)	0	10,131	—	—
利益積立金	0	10,131	—	—
累積損益	△ 15,301	0	—	—
有収水量(千m ³)	1,761	1,715	△ 46	97.39

令和元年度収益的収支



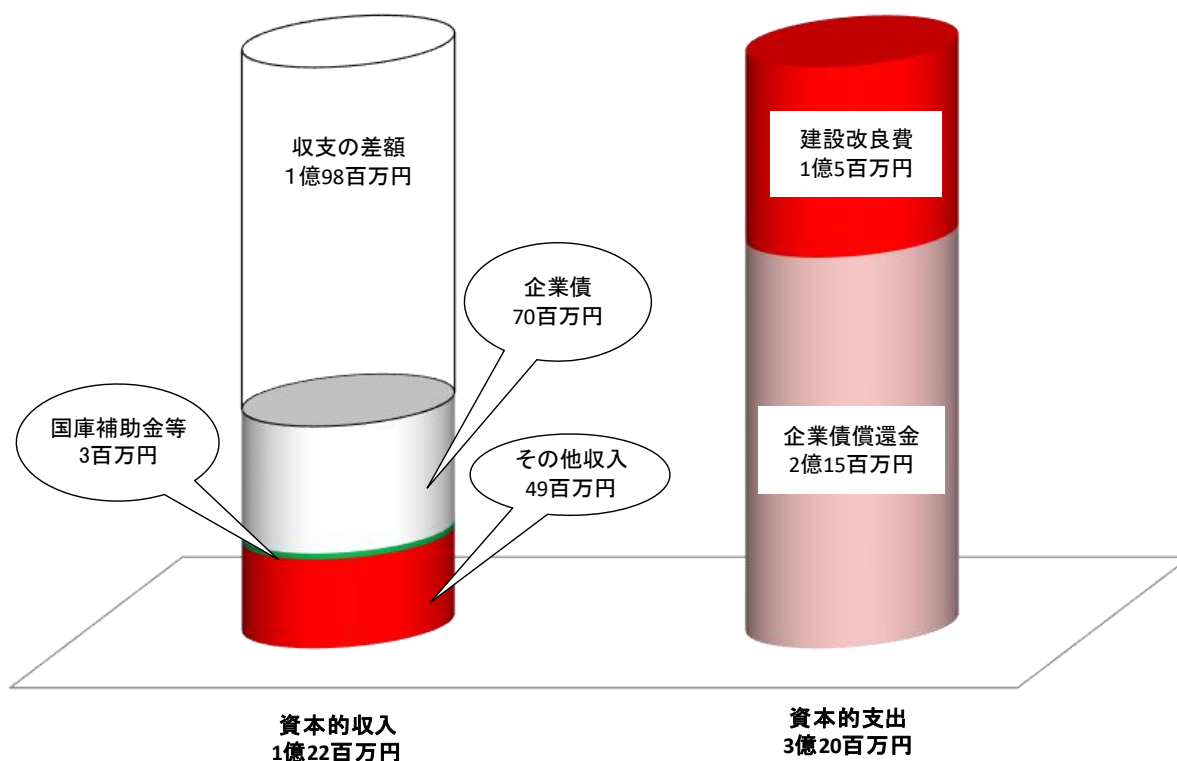
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度 (A)	令和元年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	147,114	122,266	△24,848	83.11
企業債	84,000	70,000	△14,000	83.33
国庫補助金等	0	3,146	3,146	皆増
その他収入	63,114	49,120	△13,994	77.83
資本的支出	297,917	319,915	21,998	107.38
建設改良費	89,611	104,781	15,170	116.93
企業債償還金	208,306	215,134	6,828	103.28
収支の差額 (※)	△150,803	△197,649	-	-

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

令和元年度資本的収支



損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
豊能水道事業費用	647,567,496	豊能水道事業収益	672,999,166
営業費用	612,573,498	営業収益	459,676,101
原水及び浄水費	163,314,211	給水収益	448,970,202
配水及び給水費	87,765,420	その他営業収益	10,705,899
総 係 費	87,493,523		
減価償却費	273,702,744	営業外収益	212,965,065
資産減耗費	297,600	受取利息	362
		他団体補助金	40,125,515
営業外費用	34,729,428	長期前受金戻入	164,164,439
支払利息及び 企業債取扱諸費	31,717,369	給水申込負担金	8,252,000
雑 支 出	3,012,059	雑 収 益	422,749
特別損失	264,570	特別利益	358,000
過年度損益修正損	264,570	過年度損益修正益	358,000
当年度純利益	25,431,670		
計	672,999,166	計	672,999,166

貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	4,652,259,457	固 定 負 債	1,858,142,783
有形固定資産	3,806,635,449	企 業 債	1,783,033,124
無形固定資産	845,624,008	引 当 金	75,109,659
流 動 資 産	760,714,411	流 動 負 債	453,762,396
現 金 ・ 預 金	690,585,298	一年内償還予定企業債	209,252,936
未 収 金	69,749,087	未 払 金	142,539,656
貸倒引当金	△2,568,955	未 払 費 用	746,687
貯 蔵 品	2,948,981	引 当 金	6,786,000
		そ の 他 流 動 負 債	94,437,117
		繰 延 収 益	1,812,208,252
		長 期 前 受 金	1,810,139,130
		建設仮勘定長期前受金	2,069,122
		(資本の部)	
		資 本 金	715,824,434
		自 己 資 本 金	715,824,434
		剰 余 金	573,036,003
		資 本 剰 余 金	562,904,572
		利 益 剰 余 金	10,131,431
計	5,412,973,868	計	5,412,973,868

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は5,868,837,450円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は4,589,203,168円です。

(忠岡水道事業)

■概 要

令和元年度決算は平成 30 年度と比べ、料金収入の増等により事業収益は増加しました。

一方、事業費用は資産減耗費や特別損失の減等により減少し、10 百万円の単年度黒字となりました。

また、令和元年度未処分利益剰余金については、減債積立金に 94 百万円、建設改良積立金に 1 億 69 百万円を積み立て、18 百万円を資本金に組み入れる予定です。

■損益収支の推移

(単位：千円)

	平成 30 年度 (※ 1)	令和元年度
事業収益	317,164	320,190
事業費用	399,570	310,391
単年度損益	△82,406	9,799
未処分利益剰余金	253,337	281,202
単年度損益	△82,406	9,799
未処分利益剰余金変動額(※ 2)	0	18,066
前年度繰越利益剰余金	335,743	253,337
利益処分(案)	0	281,202
減債積立金	0	94,541
建設改良積立金	0	168,595
資本金	0	18,066
累積損益	253,337	0
有収水量(千 m ³)	1,853	1,849

(※1)平成 30 年度決算数値は、水道事業統合前の団体における決算数値です。

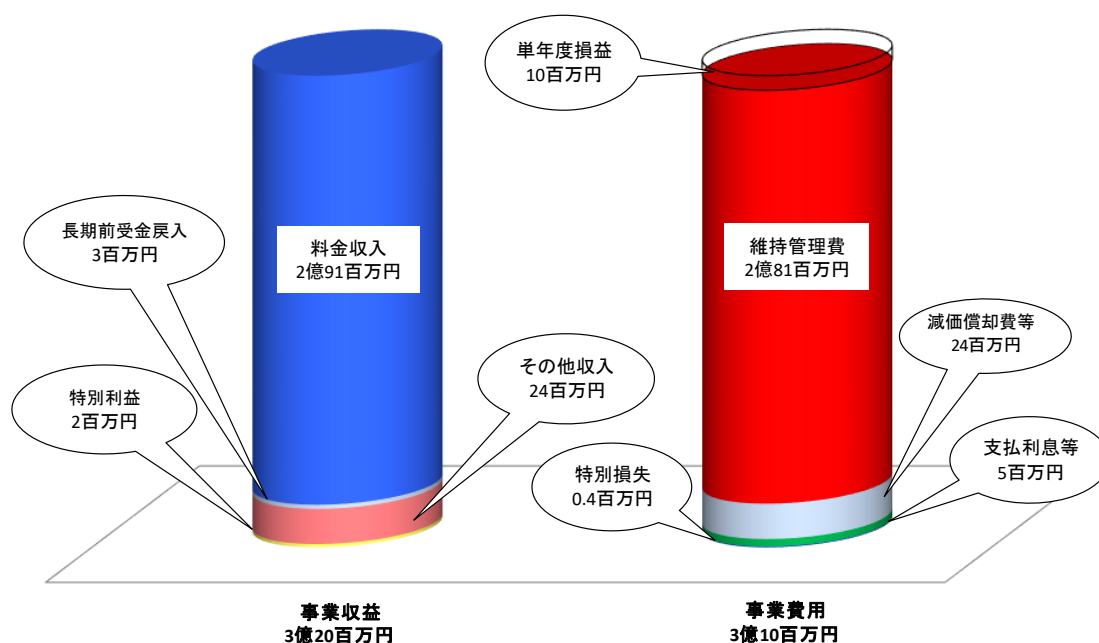
(※2)令和元年度の未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還に充当した減債積立金を振り替えた額です。

■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度(A)	令和元年度(B)	差引(B-A)	前年度比
事業収益(a)	317,164	320,190	3,026	100.95
料金収入	289,728	291,290	1,562	100.54
長期前受金戻入	2,252	2,824	572	125.40
その他収入	23,035	23,879	844	103.66
特別利益	2,149	2,197	48	102.23
事業費用(b)	399,570	310,391	△ 89,179	77.68
維持管理費	299,660	280,744	△ 18,916	93.69
減価償却費等	34,650	24,015	△ 10,635	69.31
支払利息等	5,512	5,241	△ 271	95.08
特別損失	59,748	391	△ 59,357	0.65
単年度損益(a-b)	△ 82,406	9,799	92,205	—
未処分利益剰余金	253,337	281,202	—	—
単年度損益	△ 82,406	9,799	—	—
未処分利益剰余金 変動額	0	18,066	—	—
前年度繰越利益 剰余金	335,743	253,337	—	—
利益処分(案)	0	281,202	—	—
減債積立金	0	94,541	—	—
建設改良積立金	0	168,595	—	—
資本金	0	18,066	—	—
累積損益	253,337	0	—	—
有収水量(千m ³)	1,853	1,849	△ 4	99.78

令和元年度収益的収支



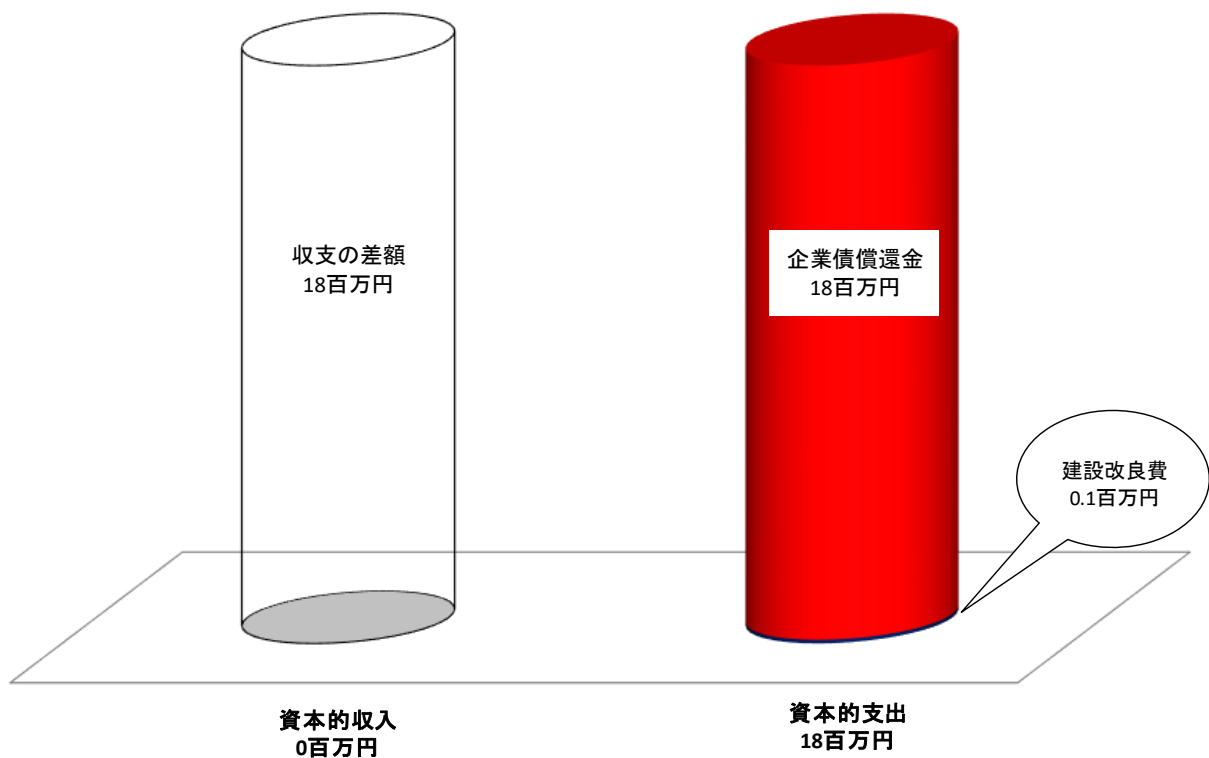
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度 (A)	令和元年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	55,000	0	△55,000	皆減
企業債	55,000	0	△55,000	皆減
資本的支出	77,629	18,182	△59,447	23.42
建設改良費	55,418	116	△55,302	0.21
企業債償還金	22,211	18,066	△4,145	81.34
収支の差額 (※)	△22,629	△18,182	—	—

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

令和元年度資本的収支



損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
忠岡水道事業費用	310,391,231	忠岡水道事業収益	320,189,789
営業費用	304,753,883	営業収益	301,787,879
原水及び浄水費	218,761,962	給水収益	291,289,781
配水及び給水費	30,345,956	その他営業収益	10,498,098
総係費	31,630,559		
減価償却費	24,015,406	営業外収益	16,204,410
		長期前受金戻入	2,824,080
営業外費用	5,246,559	給水申込負担金	13,350,000
支払利息及び 企業債取扱諸費	5,241,048	雑収益	30,330
雑支出	5,511		
		特別利益	2,197,500
特別損失	390,789	その他特別利益	2,197,500
過年度損益修正損	390,789		
当年度純利益	9,798,558		
計	320,189,789	計	320,189,789

貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	746,520,141	固 定 負 債	373,560,456
有 形 固 定 資 産	746,520,141	企 業 債	358,240,261
		引 当 金	15,320,195
流 動 資 産	413,457,217		
現 金 ・ 預 金	390,288,609	流 動 負 債	109,817,030
未 収 金	25,502,953	一 年 内 償 還 予 定 企 業 債	17,670,022
貸 倒 引 当 金	△2,789,725	未 払 金	27,944,830
貯 蔵 品	455,380	未 払 費 用	543,195
		引 当 金	2,275,000
		そ の 他 流 動 負 債	61,383,983
		繰 延 収 益	110,073,840
		長 期 前 受 金	110,073,840
		(資本の部)	
		資 本 金	21,251,599
		自 己 資 本 金	21,251,599
		剰 余 金	545,274,433
		資 本 剰 余 金	262,613,358
		利 益 剰 余 金	282,661,075
計	1,159,977,358	計	1,159,977,358

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は1,394,511,953円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は73,374,510円です。

(田尻水道事業)

■概 要

令和元年度決算は平成 30 年度と比べ、料金収入の増により事業収益は増加しました。

一方、事業費用は維持管理費の減等により減少し、41 百万円の単年度黒字となりました。

また、令和元年度未処分利益剰余金については、減債積立金に 6 百万円、建設改良積立金に 1 億 31 百万円を積み立て、57 百万円を資本金に組み入れる予定です。

■損益収支の推移

(単位：千円)

	平成 30 年度 (※ 1)	令和元年度
事 業 収 益	260,630	263,843
事 業 費 用	226,900	223,144
単 年 度 損 益	33,730	40,699
未 処 分 利 益 剰 余 金	147,252	193,812
単 年 度 損 益	33,730	40,699
未処分利益剰余金変動額(※ 2)	5,687	5,861
前年度繰越利益剰余金	107,835	147,252
利 益 処 分 (案)	0	193,812
減 債 積 立 金	0	5,984
建 設 改 良 積 立 金	0	130,657
資 本 金	0	57,171
累 積 損 益	147,252	0
有 収 水 量 (千 m ³)	993	1,006

(※1)平成 30 年度決算数値は、水道事業統合前の団体における決算数値です。

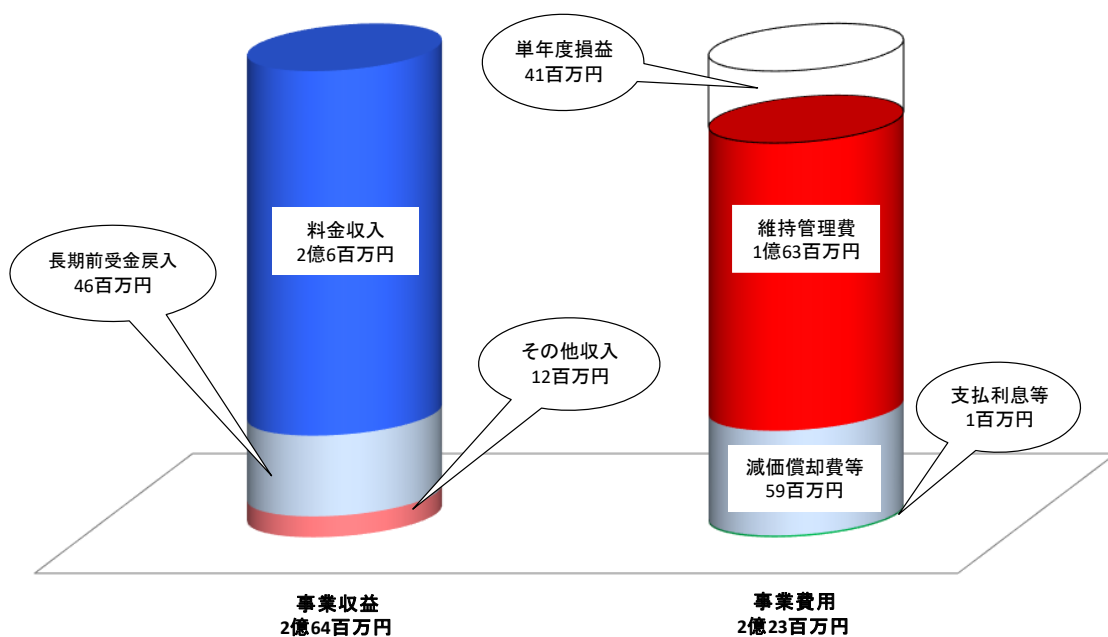
(※2)未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還に充当した減債積立金を振り替えた額です。

■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度(A)	令和元年度(B)	差引(B-A)	前年度比
事業収益(a)	260,630	263,843	3,213	101.23
料金収入	200,343	206,362	6,019	103.00
長期前受金戻入	45,691	45,690	△1	100.00
その他収入	14,315	11,791	△2,524	82.37
特別利益	281	0	△281	皆減
事業費用(b)	226,900	223,144	△3,756	98.34
維持管理費	167,556	162,858	△4,698	97.20
減価償却費等	58,159	59,274	1,115	101.92
支払利息等	1,185	1,012	△173	85.40
単年度損益(a-b)	33,730	40,699	6,969	120.66
未処分利益剰余金	147,252	193,812	—	—
単年度損益	33,730	40,699	—	—
未処分利益剰余金 変動額	5,687	5,861	—	—
前年度繰越利益 剰余金	107,835	147,252	—	—
利益処分(案)	0	193,812	—	—
減債積立金	0	5,984	—	—
建設改良積立金	0	130,657	—	—
資本金	0	57,171	—	—
累積損益	147,252	0	—	—
有収水量(千m ³)	993	1,006	13	101.31

令和元年度収益的収支



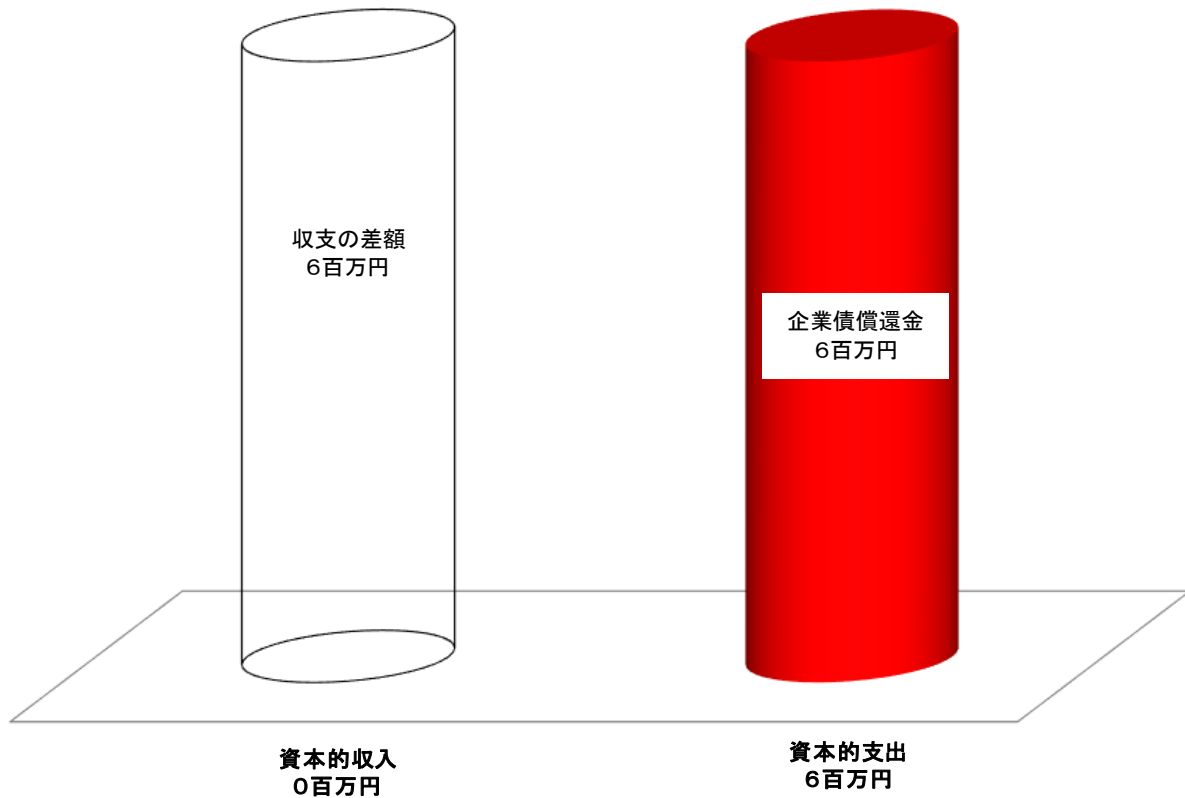
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度 (A)	令和元年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	0	0	0	—
資本的支出	22,492	5,861	△16,631	26.06
建設改良費	16,250	0	△16,250	0.00
企業債償還金	5,687	5,861	174	103.06
その他支出	555	0	△555	皆減
収支の差額 (※)	△22,492	△5,861	—	—

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

令和元年度資本的収支



損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
田尻水道事業費用	223,144,094	田尻水道事業収益	263,843,062
営業費用	221,514,280	営業収益	213,240,641
原水及び浄水費	116,896,378	給水収益	206,362,459
配水及び給水費	14,971,767	その他営業収益	6,878,182
総係費	30,372,389		
減価償却費	59,273,746	営業外収益	50,602,421
		長期前受金戻入	45,690,419
営業外費用	1,629,814	給水申込負担金	4,900,000
支払利息及び 企業債取扱諸費	1,011,669	雑収益	12,002
雑支出	618,145		
当年度純利益	40,698,968		
計	263,843,062	計	263,843,062

貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	1,336,341,505	固 定 負 債	121,496,031
有形固定資産	1,333,446,247	企 業 債	65,778,557
無形固定資産	2,895,258	引 当 金	55,717,474
流 動 資 産	405,964,809	流 動 負 債	44,329,408
現 金 ・ 預 金	356,192,498	一年内償還予定企業債	5,237,080
未 収 金	48,763,640	未 払 金	23,381,501
貸倒引当金	△370,697	未 払 費 用	1,589,612
貯 蔵 品	1,379,368	引 当 金	4,397,000
		そ の 他 流 動 負 債	9,724,215
		繰 延 収 益	1,001,933,868
		長 期 前 受 金	1,001,933,868
		(資本の部)	
		資 本 金	213,943,840
		自 己 資 本 金	213,943,840
		剰 余 金	360,603,167
		利 益 剰 余 金	360,603,167
計	1,742,306,314	計	1,742,306,314

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は1,523,432,456円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は1,036,266,025円です。

(岬水道事業)

■概 要

令和元年度決算は平成30年度と比べ、料金収入の減等により事業収益は減少しました。

一方、事業費用も維持管理費や特別損失の減等により減少し、70百万円の単年度黒字となりました。

また、令和元年度未処分利益剰余金については、減債積立金に2億7百万円を積み立て、4億53百万円を資本金に組み入れる予定です。

■損益収支の推移

(単位：千円)

	平成30年度(※1)	令和元年度
事業収益	515,614	482,165
事業費用	469,600	412,478
単年度損益	46,014	69,687
未処分利益剰余金	566,308	660,395
単年度損益	46,014	69,687
未処分利益剰余金変動額(※2)	0	24,400
前年度繰越利益剰余金	520,294	566,308
利益処分(案)	0	660,395
減債積立金	0	207,392
建設改良積立金	0	0
資本金	0	453,003
累積損益	566,308	0
有収水量(千m ³)	1,785	1,729

(※1)平成30年度決算数値は、水道事業統合前の団体における決算数値です。

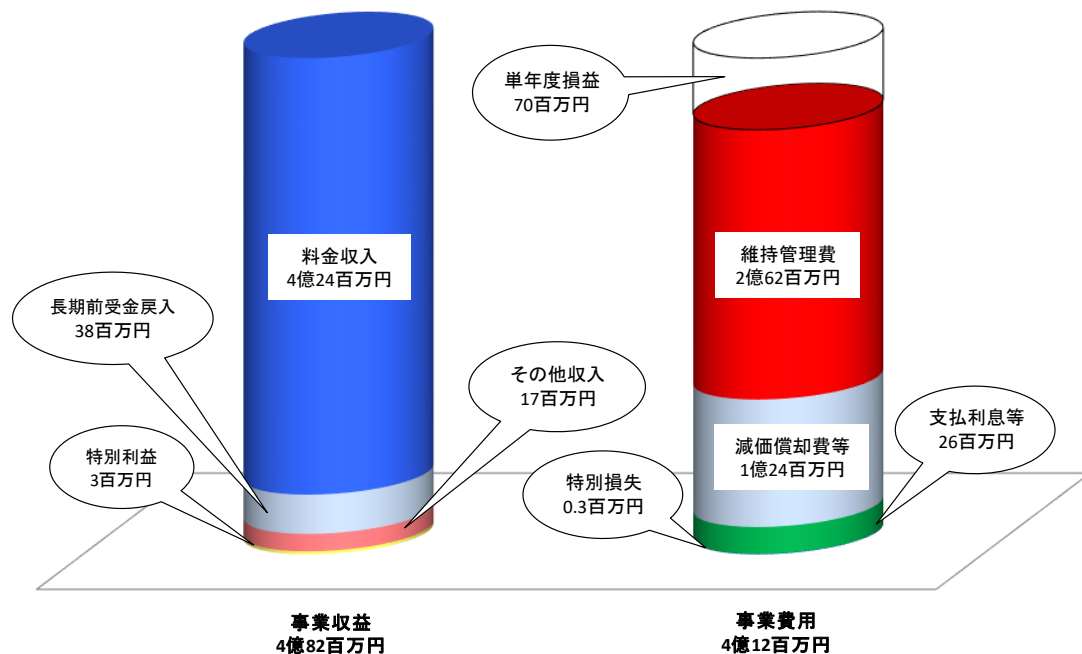
(※2)未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還に充当した減債積立金を振り替えた額です。

■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度(A)	令和元年度(B)	差引(B-A)	前年度比
事業収益(a)	515,614	482,165	△ 33,449	93.51
料金収入	446,459	424,160	△ 22,299	95.01
長期前受金戻入	42,614	38,102	△ 4,512	89.41
その他収入	15,350	16,948	1,598	110.41
特別利益	11,191	2,955	△ 8,236	26.41
事業費用(b)	469,600	412,478	△ 57,122	87.84
維持管理費	279,834	262,054	△ 17,780	93.65
減価償却費等	123,857	123,840	△ 17	99.99
支払利息等	32,668	26,325	△ 6,343	80.58
特別損失	33,241	259	△ 32,982	0.78
単年度損益(a-b)	46,014	69,687	23,673	151.45
未処分利益剰余金	566,308	660,395	-	-
単年度損益	46,014	69,687	-	-
未処分利益剰余金 変動額	0	24,400	-	-
前年度繰越利益 剰余金	520,294	566,308	-	-
利益処分(案)	0	660,395	-	-
減債積立金	0	207,392	-	-
建設改良積立金	0	0	-	-
資本金	0	453,003	-	-
累積損益	566,308	0	-	-
有収水量(千m ³)	1,785	1,729	△ 56	96.86

令和元年度収益的収支



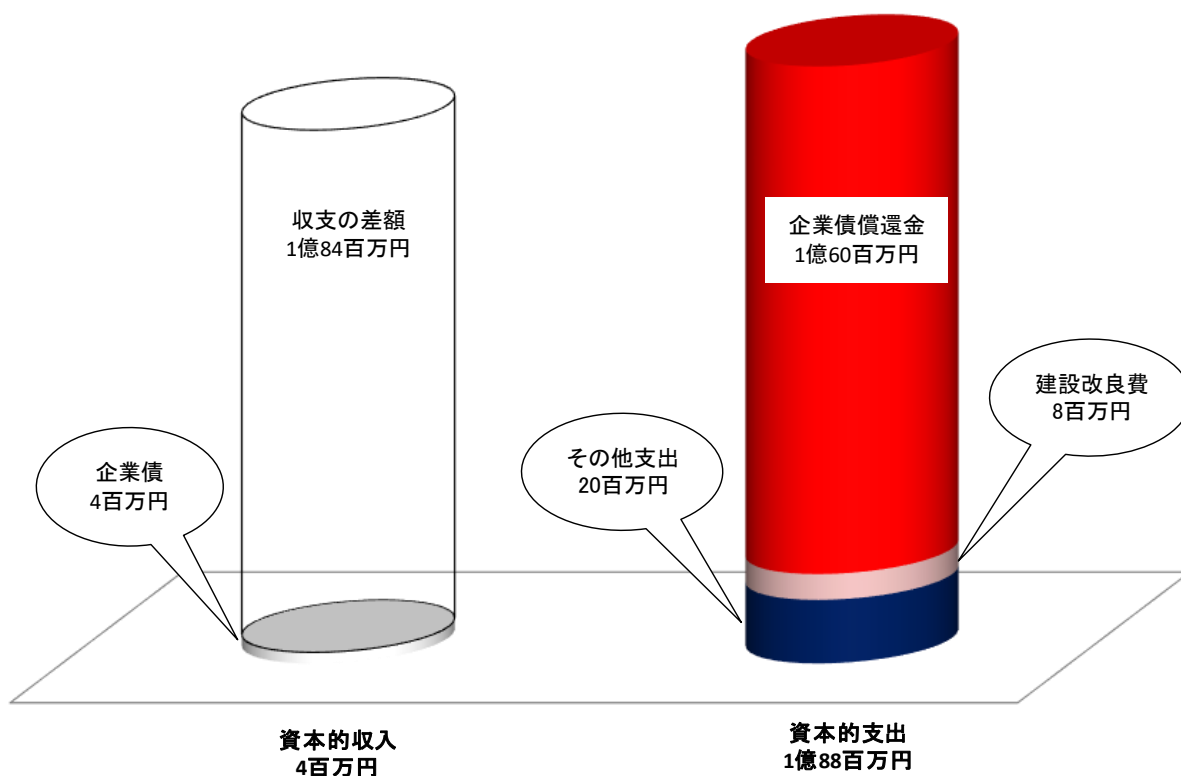
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度 (A)	令和元年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	114	3,500	3,386	3,070.18
企業債	0	3,500	3,500	皆増
その他収入	114	0	△114	皆減
資本的支出	176,647	187,831	11,184	106.33
建設改良費	252	8,120	7,868	3,222.22
企業債償還金	176,395	159,711	△16,684	90.54
その他支出	0	20,000	20,000	皆増
収支の差額 (※)	△176,533	△184,331	-	-

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

令和元年度資本的収支



損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
岬水道事業費用	412,477,864	岬水道事業収益	482,164,986
営業費用	385,726,881	営業収益	433,424,528
原水及び浄水費	162,329,538	給水収益	424,160,003
配水及び給水費	38,660,179	その他営業収益	9,264,525
総係費	60,897,566		
減価償却費	123,356,444		
資産減耗費	483,154	営業外収益	45,785,894
		長期前受金戻入	38,102,048
営業外費用	26,492,193	給水申込負担金	5,090,000
支払利息及び 企業債取扱諸費	26,325,815	雑収益	2,593,846
雑支出	166,378		
		特別利益	2,954,564
特別損失	258,790	その他特別利益	2,954,564
過年度損益修正損	199,776		
その他特別損失	59,014		
当年度純利益	69,687,122		
計	482,164,986	計	482,164,986

貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	2,766,500,675	固 定 負 債	853,138,489
有形固定資産	2,764,012,644	企 業 債	682,246,671
無形固定資産	2,488,031	その他長期借入金	160,000,000
		引 当 金	10,891,818
流 動 資 産	301,363,429		
現 金 ・ 預 金	157,420,458	流 動 負 債	328,821,976
未 収 金	150,495,364	一年償還予定企業債	152,277,876
貸倒引当金	△7,901,105	一年償還予定 その他長期借入金	20,000,000
貯 蔵 品	1,348,712	未 払 金	118,789,457
		未 払 費 用	288,436
		引 当 金	3,821,858
		その他流動負債	33,644,349
		繰 延 収 益	847,971,566
		長 期 前 受 金	847,971,566
		(資本の部)	
		資 本 金	95,900,000
		自 己 資 本 金	95,900,000
		剰 余 金	942,032,073
		資 本 剰 余 金	281,637,212
		利 益 剰 余 金	660,394,861
計	3,067,864,104	計	3,067,864,104

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は4,270,911,880円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は1,161,045,371円です。

(太子水道事業)

■概 要

令和元年度決算は平成 30 年度と比べ、料金収入や特別利益の減等により事業収益は減少しました。

一方、事業費用は維持管理費や減価償却費の増等により増加しましたが、15 百万円の単年度黒字となりました。

また、令和元年度未処分利益剰余金については、減債積立金に 1 億 9 百万円、建設改良積立金に 1 億 42 百万円を積み立て、63 百万円を資本金に組み入れる予定です。

■損益収支の推移

(単位：千円)

	平成 28 年度(※1)	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
事業収益	270,400	250,108	271,313	270,736
事業費用	240,863	237,259	232,134	256,051
単年度損益	29,537	12,849	39,179	14,685
未処分利益剰余金	219,164	343,534	313,904	314,634
単年度損益	29,537	12,849	39,179	14,685
未処分利益剰余金変動額(※2)	0	111,521	77,374	63,419
前年度繰越利益剰余金	189,627	219,164	197,351	236,530
利益処分(案)	0	146,183	77,374	314,634
減債積立金	0	34,662	0	109,000
建設改良積立金	0	0	0	142,215
資本金	0	111,521	77,374	63,419
累積損益	219,164	197,351	236,530	0
有収水量(千 m ³)	1,330	1,319	1,296	1,272

(※1)平成 28 年度決算数値は、水道事業統合前の団体における決算数値です。

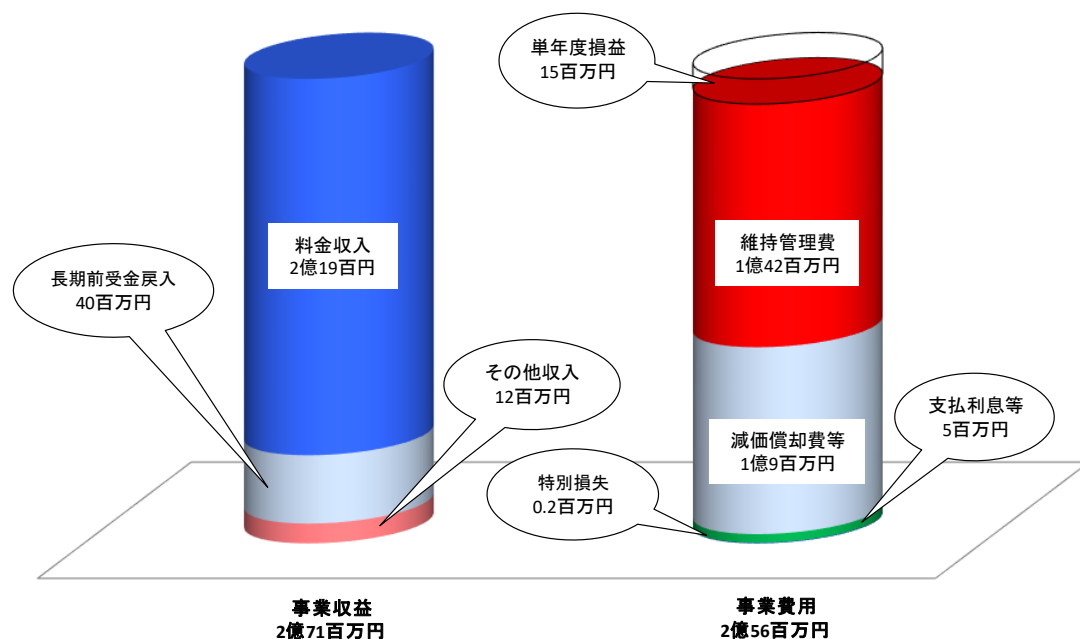
(※2)未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還及び建設改良費に充当した減債積立金及び建設改良積立金を振り替えた額です。

■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度(A)	令和元年度(B)	差引(B-A)	前年度比
事業収益(a)	271,313	270,736	△ 577	99.79
料金収入	224,396	219,378	△ 5,018	97.76
長期前受金戻入	20,764	39,800	19,036	191.68
その他収入	12,319	11,558	△ 761	93.82
特別利益	13,834	0	△ 13,834	皆減
事業費用(b)	232,134	256,051	23,917	110.30
維持管理費	138,255	141,738	3,483	102.52
減価償却費等	87,923	108,916	20,993	123.88
支払利息等	5,846	5,168	△ 678	88.40
特別損失	110	229	119	208.18
単年度損益(a-b)	39,179	14,685	△ 24,494	37.48
未処分利益剰余金	313,904	314,634	—	—
単年度損益	39,179	14,685	—	—
未処分利益剰余金 変動額	77,374	63,419	—	—
前年度繰越利益 剰余金	197,351	236,530	—	—
利益処分(案)	77,374	314,634	—	—
減債積立金	0	109,000	—	—
建設改良積立金	0	142,215	—	—
資本金	77,374	63,419	—	—
累積損益	236,530	0	—	—
有収水量(千m ³)	1,296	1,272	△ 24	98.15

令和元年度収益的収支



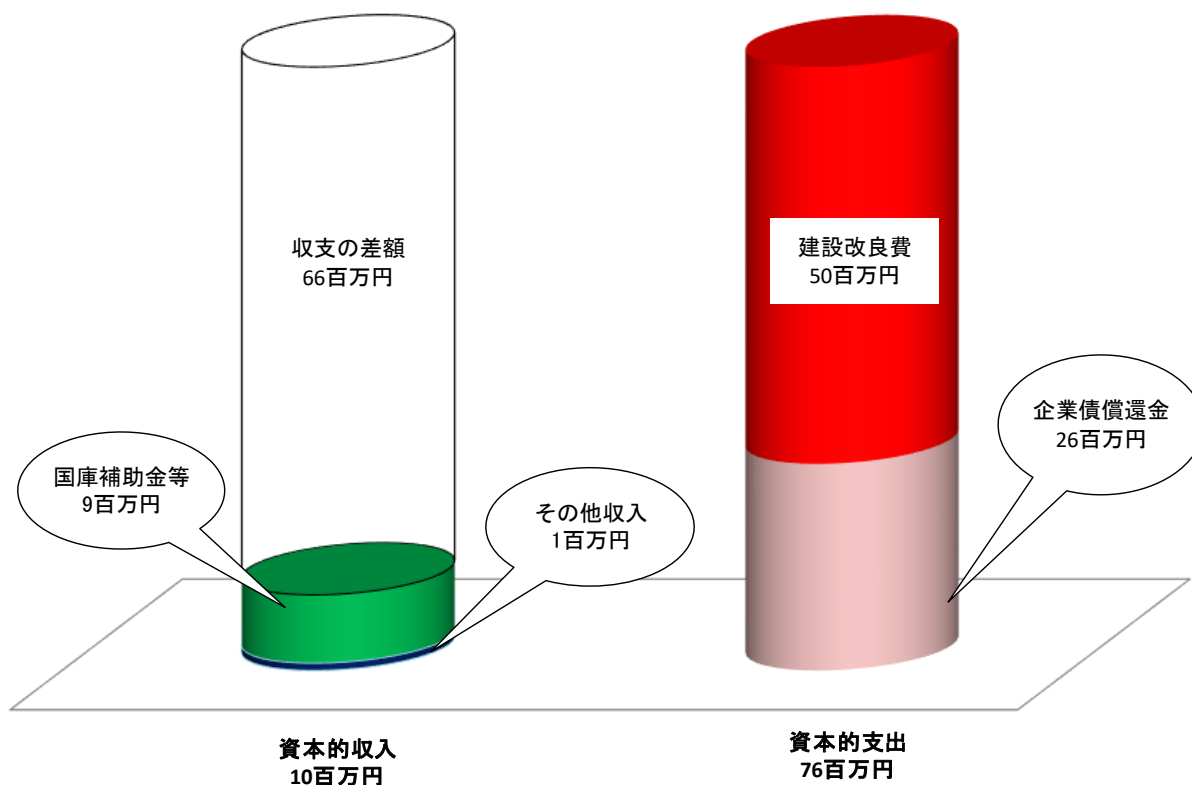
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度 (A)	令和元年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	18,259	9,503	△8,756	52.05
国庫補助金等	18,259	8,583	△9,676	47.01
その他収入	0	920	920	皆増
資本的支出	98,362	75,952	△22,410	77.22
建設改良費	73,043	49,955	△23,088	68.39
企業債償還金	25,319	25,997	678	102.68
収支の差額 (※)	△80,103	△66,449	—	—

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

令和元年度資本的収支



損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
太子水道事業費用	256,051,557	太子水道事業収益	270,736,295
営業費用	250,654,360	営業収益	228,138,913
原水及び浄水費	75,555,238	給水収益	219,378,257
配水及び給水費	40,257,142	営業受託収益	360,000
総 係 費	25,597,290	その他営業収益	8,400,656
減価償却費	88,577,312		
資産減耗費	20,339,008	営業外収益	42,597,382
営業受託費用	272,780	受取利息	55,003
その他営業費用	55,590	長期前受金戻入	39,799,775
		給水申込負担金	2,680,000
営業外費用	5,168,465	雑 収 益	62,604
支払利息及び 企業債取扱諸費	5,168,462		
雑 支 出	3		
特別損失	228,732		
過年度損益修正損	228,732		
当年度純利益	14,684,738		
計	270,736,295	計	270,736,295

貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	2,168,159,956	固 定 負 債	186,145,338
有形固定資産	2,168,132,796	企 業 債	176,839,558
投資その他の資産	27,160	引 当 金	9,305,780
流 動 資 産	887,740,369	流 動 負 債	54,913,318
現 金 ・ 預 金	840,025,365	一年内償還予定企業債	22,361,163
未 収 金	48,235,140	未 払 金	22,358,757
貸 倒 引 当 金	△1,061,716	未 払 費 用	178,573
貯 蔵 品	541,580	引 当 金	4,908,000
		そ の 他 流 動 負 債	5,106,825
		繰 延 収 益	562,622,166
		長 期 前 受 金	559,082,096
		建設仮勘定長期前受金	3,540,070
		(資本の部)	
		資 本 金	951,155,856
		自 己 資 本 金	951,155,856
		剰 余 金	1,301,063,647
		資 本 剰 余 金	878,082,841
		利 益 剰 余 金	422,980,806
計	3,055,900,325	計	3,055,900,325

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は2,832,078,651円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は456,540,727円です。

(千早赤阪水道事業)

■概 要

令和元年度決算は平成 30 年度と比べ、千早赤阪村からの繰入金の増等により事業収益は増加しました。

一方、事業費用も維持管理費や資産減耗費の増等により増加しましたが、11 百万円の単年度黒字となりました。

また、令和元年度未処分利益剰余金については、減債積立金に 11 百万円を積み立て、10 百万円を資本金に組み入れる予定です。

■損益収支の推移

(単位：千円)

	平成 28 年度(※1)	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
事業収益	169,013	174,482	165,537	182,150
事業費用	179,177	164,126	155,141	170,914
単年度損益	△10,164	10,356	10,396	11,236
未処分利益剰余金	15,869	26,225	36,356	21,632
単年度損益	△10,164	10,356	10,396	11,236
未処分利益剰余金変動額(※2)	0	0	25,960	10,396
前年度繰越利益剰余金	26,033	15,869	0	0
利益処分(案)	0	26,225	36,356	21,632
減債積立金	0	25,960	10,396	11,236
資本金	0	265	25,960	10,396
累積損益	15,869	0	0	0
有収水量(千 m ³)	585	581	558	539

(※1)平成 28 年度決算数値は、水道事業統合前の団体における決算数値です。

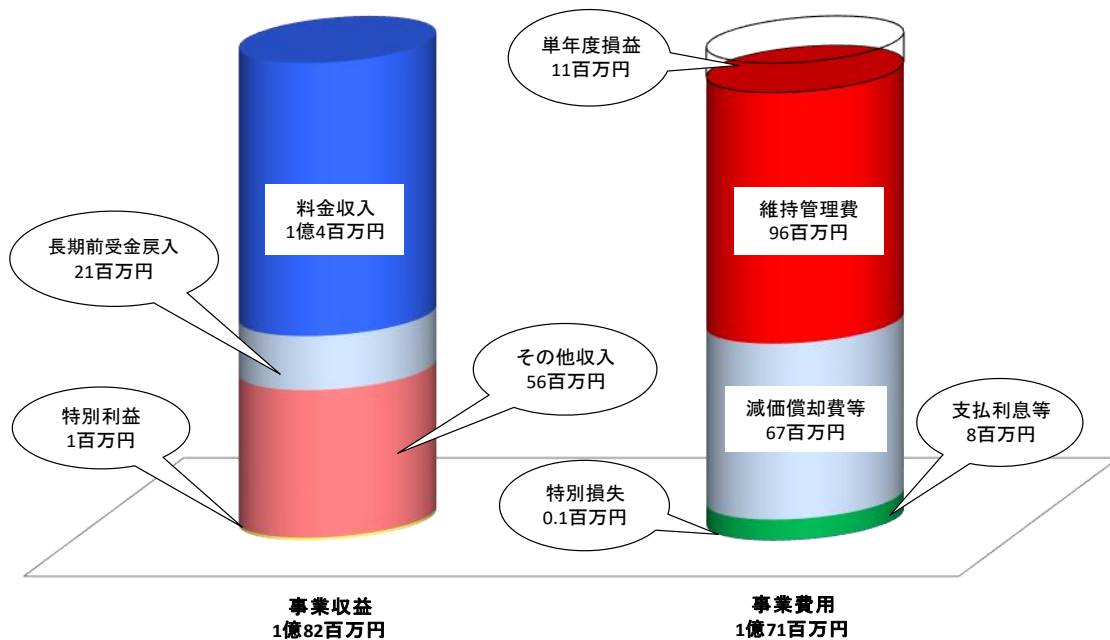
(※2)未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還に充当した減債積立金を振り替えた額です。

■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度(A)	令和元年度(B)	差引 (B - A)	前年度比
事業収益(a)	165,537	182,150	16,613	110.04
料金収入	107,876	104,130	△ 3,746	96.53
長期前受金戻入	18,957	20,620	1,663	108.77
その他収入	38,702	56,306	17,604	145.49
特別利益	2	1,094	1,092	54,700.00
事業費用(b)	155,141	170,914	15,773	110.17
維持管理費	85,976	95,787	9,811	111.41
減価償却費等	56,626	67,095	10,469	118.49
支払利息等	8,449	7,894	△ 555	93.43
特別損失	4,090	138	△ 3,952	3.37
単年度損益(a-b)	10,396	11,236	840	108.08
未処分利益剰余金	36,356	21,632	—	—
単年度損益	10,396	11,236	—	—
未処分利益剰余金	25,960	10,396	—	—
繰前年度繰越利益剰余金	0	0	—	—
利益処分(案)	36,356	21,632	—	—
減債積立金	10,396	11,236	—	—
資本金	25,960	10,396	—	—
累積損益	0	0	—	—
有収水量(千m ³)	558	539	△ 19	96.59

令和元年度収益的収支



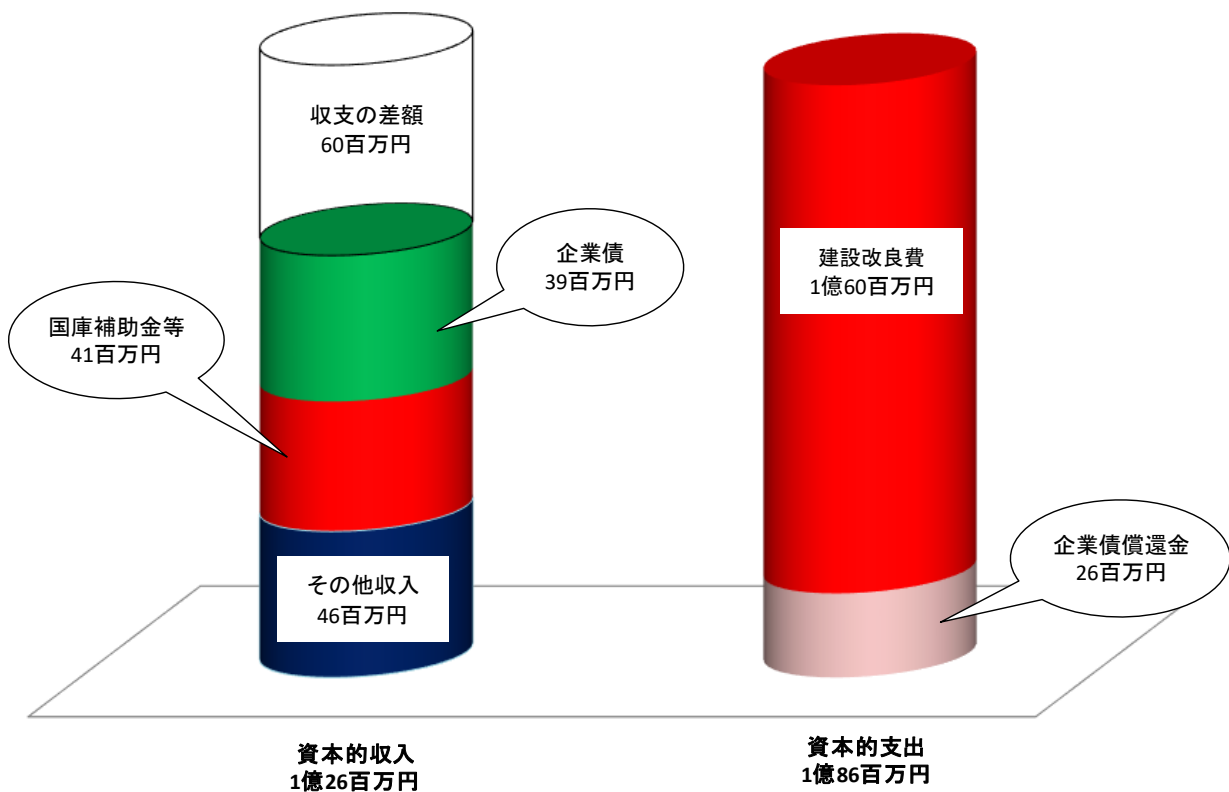
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度 (A)	令和元年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	177,668	126,411	△51,257	71.15
企業債	45,000	39,600	△5,400	88.00
国庫補助金等	49,458	40,881	△8,577	82.66
その他収入	83,210	45,930	△37,280	55.20
資本的支出	217,483	186,308	△31,175	85.67
建設改良費	190,405	159,868	△30,537	83.96
企業債償還金	27,078	26,440	△638	97.64
収支の差額 (※)	△39,815	△59,897	—	—

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

令和元年度資本的収支



損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
千早赤阪水道事業費用	170,914,570	千早赤阪水道事業収益	182,150,074
営業費用	160,743,115	営業収益	111,161,687
原水及び浄水費	23,374,323	給水収益	104,130,380
配水及び給水費	20,681,650	その他営業収益	7,031,307
総係費	49,591,785		
減価償却費	59,185,805	営業外収益	69,894,190
資産減耗費	7,909,552	他団体補助金	48,628,942
		長期前受金戻入	20,620,276
営業外費用	10,033,854	給水申込負担金	430,001
支払利息及び 企業債取扱諸費	7,894,371	雑収益	214,971
雑支出	2,139,483		
		特別利益	1,094,197
特別損失	137,601	過年度損益修正益	1,073,779
過年度損益修正損	107,601	その他特別利益	20,418
その他特別損失	30,000		
当年度純利益	11,235,504		
計	182,150,074	計	182,150,074

貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	1,796,936,219	固 定 負 債	601,366,026
有 形 固 定 資 産	1,796,936,219	企 業 債	582,648,780
		引 当 金	18,717,246
流 動 資 産	151,230,663		
現 金 ・ 預 金	126,439,006	流 動 負 債	92,790,429
未 収 金	31,360,403	一 年 内 償 還 予 定 企 業 債	29,215,778
貸 倒 引 当 金	△6,780,746	未 払 金	53,365,268
そ の 他 流 動 資 産	212,000	未 払 費 用	637,094
		引 当 金	4,343,781
		そ の 他 流 動 負 債	5,228,508
		繰 延 収 益	642,387,845
		長 期 前 受 金	597,424,212
		建 設 仮 勘 定 長 期 前 受 金	44,963,633
		(資本の部)	
		資 本 金	422,158,338
		自 己 資 本 金	422,158,338
		剰 余 金	189,464,244
		資 本 剰 余 金	167,832,991
		利 益 剰 余 金	21,631,253
計	1,948,166,882	計	1,948,166,882

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は1,436,635,631円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は392,792,829円です。

2. 工業用水道事業会計

■概 要

令和元年度決算は平成30年度と比べ、料金収入等の減により事業収益は減少しました。

一方、事業費用は減価償却費の増等により増加しましたが、16億72百万円の黒字となりました。

また、令和元年度未処分利益剰余金については、減債積立金に16億72百万円を積み立て、44億35百万円を資本金に組み入れる予定です。

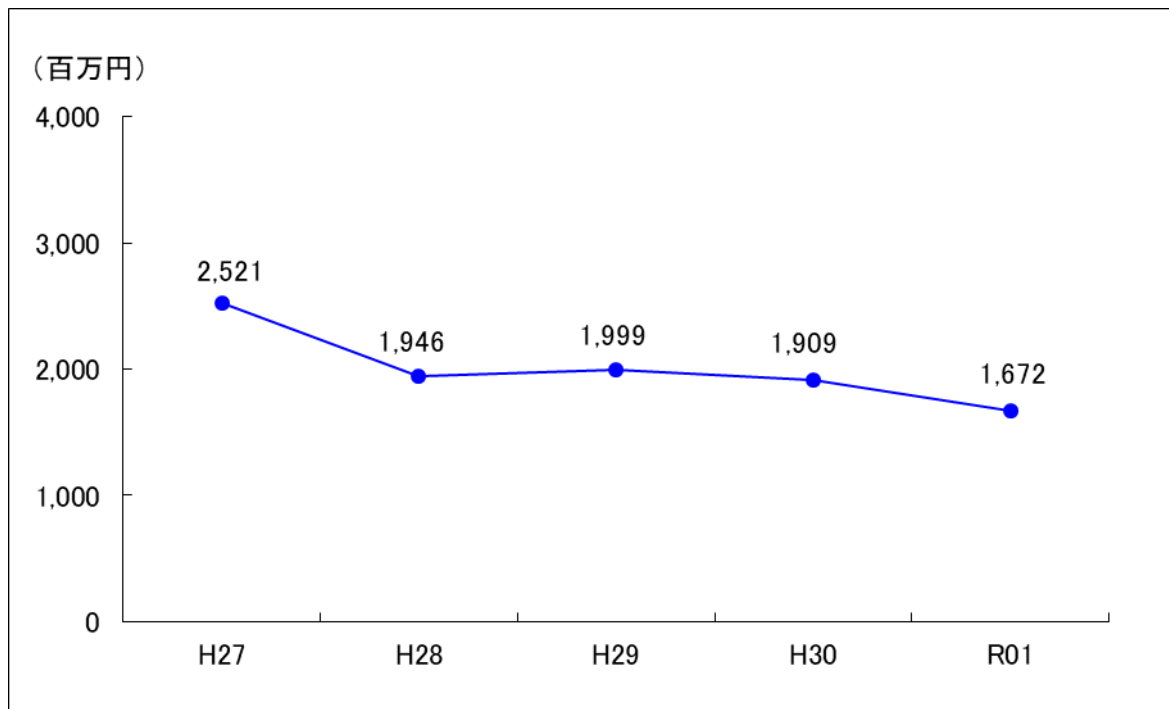
■損益収支の推移

(単位：千円)

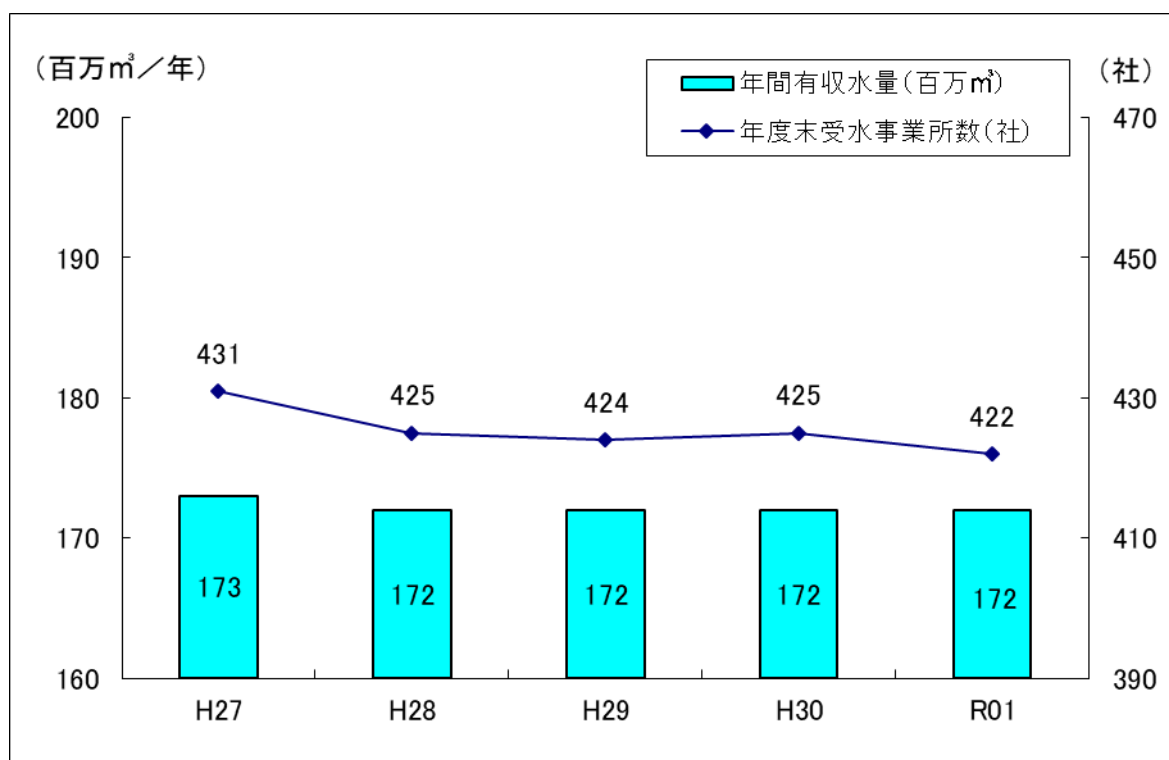
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
事業収益	8,559,252	7,740,217	7,818,702	7,859,875	7,725,126
事業費用	6,038,288	5,794,056	5,819,453	5,950,932	6,052,976
単年度損益	2,520,964	1,946,161	1,999,249	1,908,943	1,672,150
未処分利益剰余金	4,506,970	3,480,303	4,183,627	5,950,181	6,107,275
単年度損益	2,520,964	1,946,161	1,999,249	1,908,943	1,672,150
未処分利益剰余金変動額(※)	1,986,006	1,534,142	2,184,378	4,041,238	4,435,125
前年度繰越利益剰余金	0	0	0	0	0
利益処分(案)	4,506,970	3,480,303	4,183,627	5,950,181	6,107,275
減債積立金	0	0	0	0	1,672,150
建設改良積立金	2,520,964	1,946,161	1,999,249	1,908,943	0
資本金	1,986,006	1,534,142	2,184,378	4,041,238	4,435,125
累積損益	0	0	0	0	0
有収水量(千m ³)	172,596	171,796	172,330	172,304	171,972

(※)未処分利益剰余金変動額は、企業債の償還及び建設改良費に充当した減債積立金及び建設改良積立金を振り替えた額です。

■単年度損益の推移



■年間有収水量・年度末受水事業所数の推移

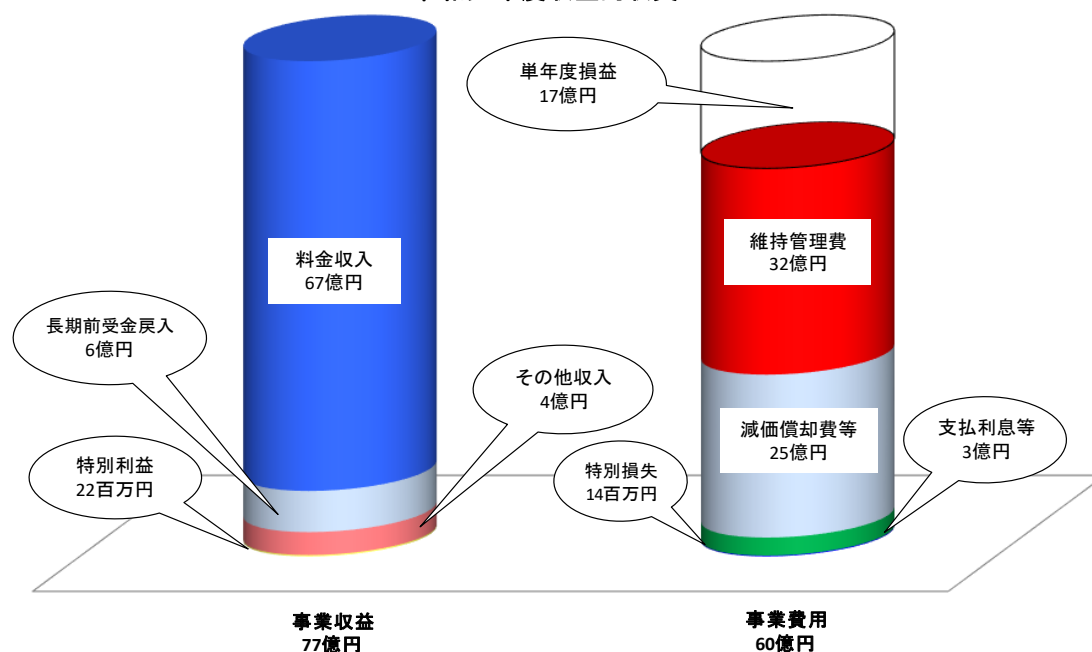


■前年度決算との比較(収益的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度(A)	令和元年度(B)	差引(B-A)	前年度比
事業収益(a)	7,859,875	7,725,126	△ 134,749	98.29
料金収入	6,753,013	6,704,030	△ 48,983	99.27
長期前受金戻入	614,839	641,499	26,660	104.34
その他収入	476,529	357,573	△ 118,956	75.04
特別利益	15,494	22,024	6,530	142.15
事業費用(b)	5,950,932	6,052,976	102,044	101.71
維持管理費	3,223,829	3,216,811	△ 7,018	99.78
減価償却費等	2,423,282	2,541,603	118,321	104.88
支払利息等	303,821	280,556	△ 23,265	92.34
特別損失	0	14,006	14,006	皆増
単年度損益(a-b)	1,908,943	1,672,150	△ 236,793	87.60
未処分利益剰余金	5,950,181	6,107,275	—	—
単年度損益	1,908,943	1,672,150	—	—
未処分利益剰余金額	4,041,238	4,435,125	—	—
変動前年度繰越利益剰余金	0	0	—	—
利益処分(案)	5,950,181	6,107,275	—	—
減債積立金	0	1,672,150	—	—
建設改良積立金	1,908,943	0	—	—
資本金	4,041,238	4,435,125	—	—
累積損益	0	0	—	—
有収水量(千m ³)	172,304	171,972	△ 332	99.81

令和元年度収益的収支



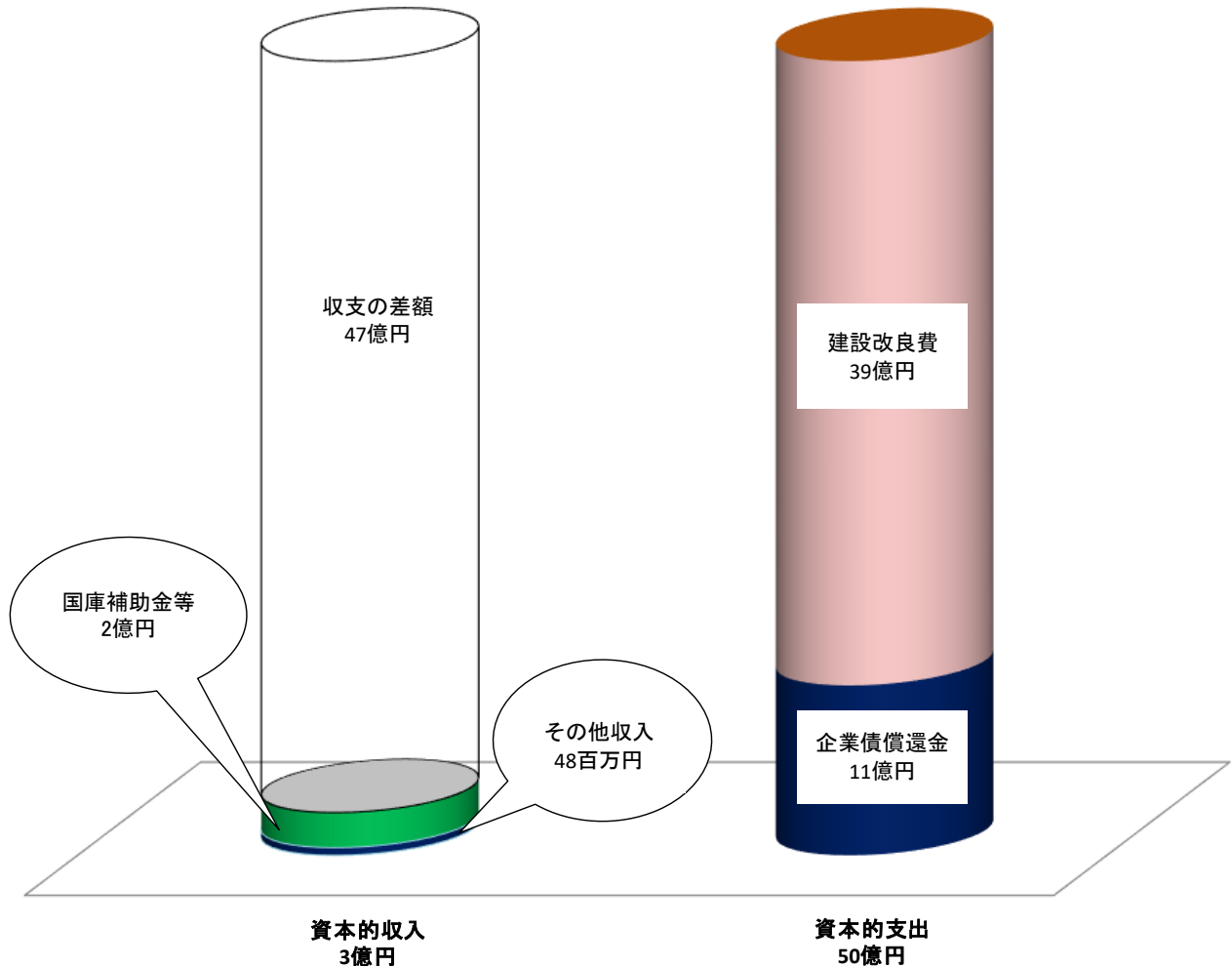
■前年度決算との比較(資本的収支)

(単位：千円、%)

	平成30年度 (A)	令和元年度 (B)	差引 (B - A)	前年度比
資本的収入	147,961	268,602	120,641	181.54
国庫補助金等	112,500	220,236	107,736	195.77
その他収入	35,461	48,366	12,905	136.39
資本的支出	4,431,330	4,990,690	559,360	112.62
建設改良費	3,354,593	3,923,426	568,833	116.96
企業債償還金	1,076,737	1,067,264	△9,473	99.12
収支の差額 (※)	△4,283,369	△4,722,088	-	-

※収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

令和元年度資本的収支



損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
工業用水道事業費用	6,052,976,260	工業用水道事業収益	7,725,126,680
営業費用	5,647,678,542	営業収益	6,928,018,105
原水費	1,276,130,561	給水収益	6,704,030,752
配水費	999,235,733	営業受託収益	12,912,956
総係費	330,968,237	その他営業収益	211,074,397
議会及び監査費	3,110,611		
減価償却費	2,389,545,641	営業外収益	775,084,126
資産減耗費	331,006,981	受取利息	1,128,235
固定資産保存費	9,598,759	長期前受金戻入	641,499,453
営業受託費用	11,742,934	営業外受託収益	114,871,636
その他営業費用	296,339,085	雑収益	17,584,802
営業外費用	391,291,382	特別利益	22,024,449
支払利息及び 企業債取扱諸費	280,555,977	減量廃止負担金	16,849,270
営業外受託費用	110,602,020	その他特別利益	5,175,179
雑支出	133,385		
特別損失	14,006,336		
その他特別損失	14,006,336		
当年度純利益	1,672,150,420		
計	7,725,126,680	計	7,725,126,680

貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	56,450,138,033	固 定 負 債	13,695,295,532
有形固定資産	53,586,773,229	企 業 債	12,929,962,497
無形固定資産	858,364,804	長期リース債務	42,151,648
投資その他の資産	2,005,000,000	引 当 金	714,946,779
		共同施設工事負担金	8,234,608
流 動 資 産	21,391,391,439		
現金・預金	20,378,362,870	流 動 負 債	5,588,472,977
未 収 金	876,307,213	一年内償還予定企業債	1,064,064,507
原 材 料	103,406,308	短期リース債務	30,727,250
前 払 金	27,390,000	未 払 金	3,491,042,456
その他流動資産	5,925,048	未 払 費 用	16,934,592
		前 受 金	77,626
		引 当 金	65,841,000
		その他流動負債	919,785,546
		繰 延 収 益	10,566,533,415
		長期前受金	10,172,181,131
		建設仮勘定長期前受金	394,352,284
		(資本の部)	
		資 本 金	38,757,625,640
		自己資本金	38,757,625,640
		剰 余 金	9,233,601,908
		資本剰余金	658,706,607
		利益剰余金	8,574,895,301
計	77,841,529,472	計	77,841,529,472

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は65,531,073,210円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は29,346,391,894円です。